京城日報
明治三十九年九月一日第三種郵便物認可

本紙定價　一部金五錢▲一ヶ月前金壹圓▲參ヶ月同參圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割增
廣告料金　五號十四字詰一行一圓卅錢　同特別二圓六十錢▲二號七字詰　同▲二六十錢▲四號九字詰　同▲六號十六字詰金一圓三十錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番　長六千九二番（振替京城三〇二）

京城日報　女教員論（中）

然らば教員の缺點は何處に在るかといふに其の能力が概して男教員の下に在るといふのが其の一因と數へられないこともないが、それよりも一般女性に通有なる性格の缺點が主なるものではなからうか。総じつめていふと女性は誰もいふ通り感情的である、又狹量である。愛憎の變化が甚だしい。殊に自己の血縁たると然らざるもの、間に於いて最も著しい愛憎の差等を現ずるものである。夫がために女子の特長たる美しい心性も、時には男子にさへ舌を捲かせる様な穢い汚しいものと偽つて赤裸々に露はれることがある、是れ世間が繼母といへば、直ちに繼子苛めを聯想する所以である。學校に於ける女教員の立場は勿論繼母と同様な者でないが、此の愛憎の念の強いところは何處まで女性に附纏ひ、同じ他人の子供に對しても、何等かの動機に依て親疎の差別が自ら出て來るを免れない。此の念慮が一たび兆す時は、衆生徒に對して公平の態度を支持することが困難である。そこに女教員の大なる缺陥があるのである。子供は元來無邪氣なものであるが、此の愛憎の不公平といふことは、虎よりも恐ろしき大敵であるから大人の想像以外に鋭敏な神經が働き、一寸した閃きを見ても、直に之と感づき、小さき體を戰慄せずには居られない樣になる。此の如き缺點は如何にして救はるべきか、是れ獨り女教員に限つたことでなく、一般女性に對する大なる問題である。然し其の感情的であり、狹量であるといふことが、女子の先天的性質で、全然之を矯正するは不可能と見なければならぬ。又其の先天的性質たる所に女子特有の美點があるのであるから、必ずしも根本的に矯正するの必要がない、少し醇かにいへば、感情的なるが故に、溫かい濃かな思愛を有ち、狹量なるが故に、熱烈な情緒も起るのである。若し夫れ之を矯正して男子同様の性格を造り得たとせば、それは世に謂ふ變生男子といふ厭な奇怪なる人間と爲つて了ふ嫌がある。吾等は多數の女教員中に、タヤには此の如き性格の人を見出すこともあるが、決して之に對して尊敬の念が起らないのみならず、時には甚だしい嫌惡の情を發することがある。要するに[illegible]は他まで其の天性の美を擯排すべきであるが、愛憎好惡の念を或る程度に抑制するの修養を積むことは、女教員の缺點を救ふに於て最も大切なことで、是に依つて其の義務とする重任を果さなければならぬ。然らば此の修養は如何にして積むべきかといふに、人々個々に依つて其の採る所の方途に相違あるべきも、大要は宗教の力に憑依するが、最も有効で且つ堅實であると思ふ。宗教は實に偉大なる感化力を備へて居るものである。而も感情的な女子の上に最も大なる作用を呈することは吾等の日常經驗に依つて明かである。佛教であれ耶蘇教であれ、また神道であれ熱烈なる信者は必ず女子の間に見出される。畢竟女子の弱き心性が、絶對實在の廣大無邊なる力に依つて救はれ、そこに修養の實を得ることになるのである。女教員が果して自己の缺點を悟つた場合には、其安全なる精神的住居を宗教に求むべきは自然の趨歸でなければならぬ。

文化生活と教育（八）

京大教授文學博士　小西重直氏

其處で個人々々銘々私は私の要求を持つて居る其內面の要求に隨つて私の生活を造りつゝある如何なる人如何なる民族も其要求を以て自分の國を造つて行く事は當然であらうと思ふ併し作ら其要求を吾々が有ち然うして實現して眞に文化的生活に達するには自から順序がある卽ち一番初めは衝動的時代であるが此時代に於ける要求は未だ內面的に反省して見ない假令して見ても立派でない未だ幼稚であるから善とか惡とか區別がなく人としても孩子時代又野蠻民族にしても然うであらうと思ふが

寧ろ本能的

であつて無茶苦茶のものである。或は個人自身は矢張り自分が內面の要求に從つて實現すると云ふ事も其結果から見れば或は其爲に自分の生活を構成する事もあれば若くは反つて其爲に自分の生活を破壊する事もある。其破壊する事は詰り反省がないからである例へば彼の蛇は自分の身體に敵が觸れると夫れに巻付いて其の敵を殺すと云ふことを先天的に知つて居る。其處で吾々が縛け火箸を以て

蛇の身體に

觸れること蛇は其の火箸に巻付いて自分の生命を破壊する。是は獨逸のチヤンダーと云ふ學者が實驗したことであるが是れ卽ち吾々の言ふ未だ反省のない、內面的の要求であつて其の結果に於ては偶然に生活を構成することもあるが却て亦破壊する事もあるのである斯様な時代は人間としては孩子時代である。其の次に起つて來る要求は前述の通り感覺的、理性的の順序を經て各其の立場から要求する。是は

個人の場合

に於ても團體の場合に於ても其通りであつて茲に亦人間の眞の所謂進步が實現されて來るものであらうと思ふ。其處で教育といふものは。個人々々が夫れ〲特色を持つて居るから其特色ある個人に對して普遍的價値を生せることが教育の道であるといふ風にすることが教育の道であらうと思ふ。更に言ひ換へれば自分が一種の要求をして其の要求が果して普遍的の價値を有つたものであるか怎うか夫れが果して高い所の原理に適つたものであるか怎うかを反省して見て此の要求は間違はない是は

普遍的の道

に適つたものであると云ふことを吾等が考へて其處で以て要求を滿すべく自分が努力して行くと云ふ時に茲に眞の文化生活が起つて來る譯であらうと思ふ。更に言ひ換へれば個性の中から眞の文化生活を生して來るといふことが教育の本義ではないかと思ふのである。是は全く純理論の方面から話をしたのであるが、之を實際の社會上から見ても例へば一の國家は同じ特色ある道德を持つて居る。其特色ある道德と云ふものが

文化的價値

を有つたものであると云ふ場合にはそれは道德が普遍的の價値を有つものである、更に云ひ換へれば國民道德が文化的價値を有つて居ると云ふ場合は其國民道德は同時に人道である然う云ふ國民道德は最も大なる意味を有つて居る最も大なる所の道德であらうと思ふ、斯かる意味に於て個性と特色と云ふことは勿論一つであるが其個性だけを脫して來ると云ふことが個人としても又之を

團體的生活

の上から見ても大切なものであり更に又文化的生活の大義であると思ふ又國家と云ふ見地からしても國家は斯る意味からして國民の文化生活を造つて往くといふ一の大なる任務を持つて居ると思ふ又社會の組織から觀て斯かる文化組織を保護し然うして妨げを受けないと云ふ爲めに軍隊と云ふものを持つて行く卽ち然う云う次第であつて吾々は教育上から見て斯様な文化の形式文化の內容を觀て所謂特色ある所の個人々々の普遍的の價値生活を生して往くと云ふことが吾々教育者の任務ではあるまいかと思ふのである(完)

雜林百話（十六）　劍花坊

孟子に
五畝之宅。樹之以桑。五十者可以衣帛矣。雞豚狗彘之畜。無失其時。七十者可以食肉矣。
である。雞を肉食第一位に置いてゐる。周時代の文化が想像される。本草綱目に。
卵の白きは天に象どり、其氣淸し、其性微寒。卵の黃は地に象どり、其氣渾り、其の性溫。卵は卽ち黃白を乘ねて之を用う、精の足らざる者は、之を補ふに氣を以てす。故に卵の白は能く氣を淸め、伏熱、目赤、咽痛の諸疾を治し、形の足らざる者は、之を補ふに味を以てす、故に卵の黃は能く血を補ひ、下痢、胎產の諸疾を醫す。
とある。これは昔の人が鷄卵に對する藥としての效能を說いたので、肉よりは卵が人體を強健にする者と信じてゐたのは可笑い、否、今日でも慣習的にさう信じてゐる人が多い。

雜誌抄

現今露西亞の文學者待遇

ソヴエート、ロシヤの文物の中心地は今日では莫斯科である、ソヴエート政府は文相のルナチヤールスキイを首めプロレタリア藝術に非常に興味を有つて文學者、美術家、俳優等は其のお蔭で強大な援助と保護とを受けて居るさうだ。彼等の主なるものは殆ど國有にされて多額の俸給の外に十分の食扶持が宛てがはれて居る。劇界ではソヴエート俳優組合といふが出來て居て　アンドレーエフの飢餓王やハウプトマンの『職匠』などが上演されて受けて居たが文相ルナチヤールスキイの『赤い旗』なども上演されて好評を得たといふ話だ。兎に角文相自身が中心動力となつて目醒しく活動して居る。

◎日本評論社新刊
渡邊霞亭氏著　長編　新比翼塚　廣川松五郎裝　相葉春江挿畫　■四六大版函入五百餘頁　價貳圓五十錢　送十五錢
牡丹の花の預るゝやうに、あはれ戀に活き戀に死んだ天才女優松井須磨子の今年は早くも三年忌になる。本書は須磨子の活歷史であり、新人の生と愛との爭闘史である。或意味に於て彼女の正傳であり、評傳である。藝術を通したる性慾の美化、文學を通したる戀愛の純化、人間の誰もが持つて誰の鍵にも開かれざりし心の扉を開きたる近代の艶史は是れである。此の編を讀みて泣く者は其淚を新比翼塚に手向けよ。敢て多感多情の青年淑女に薦む。
◎沖野岩三郎著　戀の笯摺　四六大版四百四十頁　價貳圓三十錢　送十五錢
◎岩野泡鳴絶筆　女の執着　四六大版天金函入　價貳圓五拾錢　送十五錢
佐藤紅綠氏著　長編　何處まで　廣川松五郎裝■四六大判七百四十餘頁　價金參圓　送料十八錢
人の親たる人に此の書を勸める。人の子たる人に此の書を勸める。人の戀人たる人、家庭に惱みある人、社會に不平ある人、人生に不安なる人に此書を勸める。著者獨擅の社會觀、人生觀而して著者の燃ゆるが如き熱血に觸れて親しく觸れたい人に此書を勸める。髣然たる近來稀有の大册子を讀んだら、薦かずには居られない、憤らずには居られない、そして亦た人間の尊さを喜ばずには居られない。
◎佐藤紅綠著　結婚前後　三五判函入美裝　價貳圓廿錢　送十三錢
◎白石實三著　姉妹　四六大判四百頁　價貳圓廿錢　送十三錢
醫學博士羽太鋭治氏著　性慾と戀愛　竹久夢二裝■四六大判函入約四百頁　金貳圓　送料十三錢
男女の結合は戀愛に依らなければならない。そして戀愛は靈肉の一致したものでなければならない。性慾學の權威たる羽太博士、卽ち茲に性慾と戀愛との關係、戀愛の肉的と精神的戀愛に關する思想、戀愛と實際生活、愛情の性質及進化を中心として、プラトーン、ダンテ、ワグネルよりイプセン、トルストイ、エレン・ケイに至る迄の性慾論、戀愛論を博捜檢討し且つ其蘊奥を傾倒して微に入り細を穿つ是れ博士が從來發表せし性慾論中の最大結晶にして殊に豐富なる文藝味は讀者をして性慾と戀愛の渾然たる無限の恍惚境に導く。發行前より人氣沸騰初版賣切再版出來！
◎羽太鋭治著　通俗性慾學　金一圓八十錢　送料十三錢
◎羽太鋭治著　性慾 生活と兩性の 特徵　金一圓八十錢　送料十三錢
東京市本郷區弓町　振替東京九六七八番
發行所　日本評論社
■日本評論社出版目錄　御希望の方はハガキにて申込みあらば早速進呈すべし

○本科第一學年（高等小學二學年卒業程度）驛務科　約五十名
○徒弟科第一學年（尋常小學校卒業程度）運轉科　約五十名
生徒募集　京城鐵道學校
○出願期限　三月十五日　○選拔試驗期日　三月二十二日　二十三日
○入學願用紙ハ本校ヨリ交付ス　○新規書用紙學則並ニ入學志願者心得等入用ノ向ハ郵券二錢封入本校ニ申込マルヘシ

國際生命保險株式會社
本店　東京市京橋區南鍋町十八番地
電話　京橋長三〇〇一　三〇〇二　四六六一
取締役社長　磯内次郎作　取締役　渡邊修　同　松村寬平　監査役　松浦五兵衛　同　齋藤硅次　顧問　法學博士　小山温　同　醫學博士　增田二郎
相談役　渡邊嘉一　橋本吉太郎　井上角五郎　佐々木志賀二　鍋田勝太郎　山本忠秀　生田太吉　長野善五郎　新田長次郎　吉田久太郎　永見寛二　平田萬次郎　原眞一　川副綱隆　松尾寛三　關繁太郎　三好德三郎　古賀三千人　長崎平三郎？　山口龜吉　湖澤恒吉　山田貞次
相談役　磯山豐太　小野金六　和田豐治　長井利右衛門　星野錫　村井常右衛門　荒井泰治　平井六右衛門　加藤宇兵衛　八田宗吉　伊澤平左衛門　栗林五朔　大淵甚太郎　平野萬四郎　佐藤友右衛門　小川平吉　西村正則　岡部鎮之　天春文衛　立川勇次郎　中村圓一郎　三輪信次郎　手塚長兵衛　佐竹直次郎　鈴木有二　山下久三　藤田松太郎　山岡順太郎　頭本啓次郎　岡崎邦輔　田中政次　田附政次郎　柴田三郎兵衛　風間八左衛門　高橋右衛門　南松太郎

大々好評　交際上手社交の必要　宴會百藝
（トンナ無骨者も本書一册で立派に粹人となれる）菊判美本二百廿頁　洋裝優美　總かな附　全一册
宴會の席で尤必要なのは交際上手卽ち人を飽きさせず洒落や滑稽談に花を咲かせ一座のしらけぬ様一通りの隱し藝が必要である。唄はず踊らず只ボンヤリしてゐる誠に見苦しく又本人も非常に恥をかく高尙な閣らしい合藝が多い◎本書は卽ち世の紳士諸君が品よく、置べきおしろい隱し方挨拶の仕方酒席の滑稽座敷の飲べかた宴會の席の立方、小唄、都々逸、俗謠、詩吟、劍舞、ケンの打方、エー諸君式の卽席演說迄全部說明し是ぞ是れ歌謠曲の珍書也何人も祕密に稽古を進めよ
▲嚴封の上送本す　特價割引　七拾五錢　前金代金送料十六錢　代金引換でも送本す
希望者は賣れ切れぬ内にハガキで御註文ぁ
東京赤坂丹後町九十七　振替東京三四九一二番　日本青年通信社

朝鮮・京城　[illegible]　入學試驗問題集
大正九年　問題入　定價九十錢　送料六錢
京城本町　ウツボヤ書籍店　振替二貳三七

增訂　朝鮮語會話　山縣公爵題字　吉田英三郎著　定價一圓二十錢　送料八
日鮮支朝鮮書畫家列傳
朝鮮古錢價格圖鑑
一圓廿錢で飛ぶ樣に賣れます
京城本町　ウツボヤ書籍店　振替二貳二參　電二五二

法學博士添田壽一氏著（三版出來）
現代に處する吾人の覺悟
四六判箱入　定價一圓廿錢　送料八錢　振替東京一六〇九　東京本郷區…　文化社
人間は何の爲めに此の世に生れたるかが最初の頁は此の問題より起てる。實に著者が縱橫の智識、深刻なる大思索、熱烈火の如き社會奉仕の大精神而して人類輪廻の大舞臺に對する感想、此等が一丸となつて本書をなしてゐるのである。新時代の人人よ、生の意義の奈邊にあるかを知らんとする人人よ！讀め！如何に諸氏は共鳴するであらうか

明華女子齒科醫學校
生徒募集　入學資格　高女卒業
東京本郷元町　電話小石川一八二八
詳細一月十六日官報參照

株券紛失公告
株券番號　乙第三〇七七號　乙第三〇七八號　丙第二號　株式貳拾株也　貳株也　五拾株也
株主氏名　當社株式　白宗鎭氏名義
右紛失の旨屆出あり本公告の日より三十日以內に異議の申出なきときは無効とす
大正十年一月廿七日
西鮮殖產鐵道株式會社

店員解雇廣告
弊店儀都合ニヨリ店員後川忠之相解雇致シ候以後一切關係無之候條御諒承相成度此段廣告候也
仁川宮町雜貨商　木村幸三郎

文學博士喜田貞吉主筆
民族と歷史　特殊部落研究
定價壹圓　東京小石川表町　日本學術普及會（振替東京二八一八六）（電話小石川一〇四〇）
▼部落研究の唯一資料　久しく品切の處愈々第三版出來　至急御購求あれ
大研究を網羅したる年頭の絕好讀もの　民族と歷史特別號　神氣爽然趣味豐富
▼福神研究號▲　二冊壹圓三十錢
▼神祇祭祀號▲　定價五拾錢
民族と歷史（二月號）

玄文社長編小說
長田幹彦著　戀ごゝろ　二圓五十錢　東西劇壇の大立物となつし可憐なる女性の戀物語を描く
長田幹彦著　しぐれ唄　二圓六十錢　現代富豪の家庭の暗黑面を描きたる複雜な戀愛の哀史
長田幹彦著　白鳥の歌　上卷二圓　下卷二圓廿錢　伯爵と女優と博士の三角戀愛　更に可憐な伯爵夫人と青年
長田幹彦著　呼子鳥　二圓　女藝人と大學生との熱火の如き戀を描きたる哀切な物語
長田幹彦著　嵐の曲　一圓七十錢　若き女藝術家の戀愛を描き藝術と節操との問題を巧に寫す
長田幹彦著　不知火　二圓五十錢　青春の血に燃ゆる男女の學生を中心にした純眞な戀物語
長田幹彦著　ゆく春　一圓二十錢　滿天下の士女を泣かせた、妙齡な二婦人の自由戀愛と幻滅
佐藤紅綠著　微笑　二圓八十錢　祖國の獨立運動に加擔する青年に迎る三人の處女の戀愛
佐藤紅綠著　黃金　二圓三十錢　資金萬能によつて戀愛までも左右する悲慘な家庭小說
眞山青果著　銀籠　二圓三十錢　青年と處女と更に貴婦人の戀愛事件は金紛糾と悲壯を極む
渡邊霞亭著　殘月　一圓八十錢　不自然な戀の悲劇勞働と資本との葛藤、部落民の哀な境遇
渡邊霞亭著　白珊瑚　二圓　絕世の美人と妖婦成金と、醜濁な現代の世相を如實に描く
渡邊霞亭著　金扇　二圓五十錢　奇しき運命に泣く男女の戀愛を主題に波瀾曲折涙を誘ふ
菊池幽芳著　女の生命　各一圓八十錢　近代的戀愛の最高を示し深到な戀愛的冒險が試みられる。

田山花袋著　くれなゐ　新刊　函入美本五百數十頁　二圓卅錢　玄文社發行　振替東京一四一七七
婦人雜誌の女王と定評のある新家庭に連載して非常な歡迎を受けた長編小說である。之は單調な山村に生活してゐる小學校の教員の間に起つた戀愛の三角關係を描いた面白い小說である。許婚のあつた靜子は自分の戀人の爲めに何事をも顧なかつた。そして二人の戀愛は段々深くなつて行かうとしてゐた。所が新しく轉任して來た桃野といふ魅力の多い女教員が其男を橫取りした。遂に同校內で一人の男を得ようとする女性の激しい戰ひ、悲しい暗鬪が起つた。そして遂に三人共毒藥を仰ぐのであるが、若い女性と中年の女性とが如何に愛に對して別な心持ちを持つてゐるか、其微妙な心持ちの推移が全く詩のやうな巧妙さをもつて描きだされてゐる。實に近來の傑作である。

小杉天外著　二代地獄　新刊　函入美本五百頁　前編定價二圓　玄文社發行　振替東京一四一七七
婦人世界へ連載中で非常に喝采を博してゐる大長篇である。著者は此小說のために一切他の新聞雜誌の筆を絕つて約半歲以上の構想を費し、大なる抱負と努力とを以て心血を注いだ傑作である。姿態の美少女と本能の美少年とを中心にそれに纏る因果關係を描いたもので而も烈しい戀と强い悩みは實に驚くほど深刻を極めてゐる。此恐しい因果律は影のやうにあらゆる家庭に附纏つてゐる問題で、此小說は全く自分逹の事を書いたのではないかと疑はれる位である。平凡無意義な生活に囚はれてゐる者は何事を措いても此小說を讀まなければならない。そして讀み始めたら恐らく手を離すことが出來ないであらう。實に近來の奇書である。

南行　北行　[illegible]

第四十四回帝國議會

朝鮮の教育問題

水野政務總監の條理を盡した答辯に質問者高田早苗氏の滿足

貴族院本會議

(東京特電)二十七日貴族院の本會議に於て高田早苗氏は教育問題に關する質問中朝鮮教育問題に就き質問して曰く

高田早苗氏

高田早苗氏 現行の朝鮮教育は餘りに狹量ならずや教育勅語の方針を朝鮮にも其の儘應用するも支障無しと信ず例へば小學校に於て朝鮮語を教育するは不可なりと云ふが如きは朝鮮民族存續する限り不可能なれば余一個の考へよりしては朝鮮と日本と云ふことは英吉利と蘇格蘭人との關係の如くなさゞるべからず今日直ちに朝鮮人と日本人とを比較して智識の點に於て對等ならざるを以て同等ならしむるには非ざるも夙く蘇格蘭人の如く朝鮮人の智識を進めざる可らず

是に對し原首相より答辯ありたるも高田氏は『了解するに苦しむ』とて是を追求する所ありたるが次いで水野政務總監より左の如き說明ありたり

水野總監

水野總監 教育に關しての方針を例說すれば鮮人の教育は歷代の總督熱心に是れが進步發達に勉めたるが併合當時よりは社會の進步世界の大勢變りたるを以て自から朝鮮教育も亦狀態を更へたり高田氏の問はるゝ如く教育は時と場所とに依りて變はることは余も同感なり即ち今日の時代に適當せる教育方針を執るを必要なりと認め昨年多少の變更を加へたり普通學校四年制を內地と同樣原則として六年制を執るも地方の狀態を異にするを以て劃一の制度を以て是を律する能はず五年若くは四年となすも可なり亦高等普通學校も成るべく內地と同樣延長するも不可なし成るべく內地高等學校專門學校等に入學せしむる爲是と聯絡を執る途を執りたり今後に於ては教育を根本的改正する必要あるを認め教育調查會を設け大學教育に至る迄是を設けんとし總督府に於ては役人のみならず內地に於ける立派なる教育家並に鮮人中の智識經驗ある人に依囑し朝鮮教育施設の爲め盡す所ありたるが民度事情の容す限り內地人と同樣何等の區別なく內地の教育に均霑せしむることゝなせり近來鮮人の向學心は非常に進み居れり是が爲一方に於ては學校增設の必要あるを以て一面に約六校を增設する筈なり教育に依り併合の精神を徹底せしむる考なり未だ鮮人の智識は低きを以て學ばしめざるを可なりと爲す人あるも學ばざる者ある爲十分の教育施設を爲し是に優良なる教育を爲すの必要あり其の他高田氏の朝鮮教育を英吉利の蘇格蘭人に比較し斯くありたしとの御意見には餘も至極同感なり是が爲小學教科書も根本的に改正の必要あるを認め目下鋭意考究しつゝあり故に相當なる施設を爲し用當の年限を經過せば或は完成の域に達すべし

と述べて降壇せり高田早苗氏是に對して『內地の教育に關する答辯より以上に滿足なる答辯を得たるは大に滿足する所なり』との旨を答へたり

貴族院本會議 (廿七日)

廿七日午前十時開議諸般の報告の如くありて一昨日に引つゞき質問に入らんとするも各大臣の出席なきため日程に入り

一、德大寺公弘君外一名請暇の件

は許可に決し各大臣の出席を待ちて公正會の黑田長和男登壇質問す

質問

黑田男 (一)目下國民思想の變ふべき傾向を如何に見らるゝか又如何なる方法を以て善導せられんとするか首相及內相の意見を質す即下の社會主義なるものは哲學若くは社會學より提唱せらるゝものにして現內閣諸公の責任觀念よりも深刻なるものあり現內閣は外來思想に對して矯正を怠らざるは勿論ならんも國民をして如何に歸らしめんとする(二)目下國民思想の動搖は歐洲大戰勃發以來社會人心は動搖を生じ之を背離に就て見るに社會主義民主々義の書物にあらざれば賣れ行かずこれ物價騰貴による生活難のため來れる事情あり併も昨年末稍物價下落し生活の不安を緩和するに至るや過激思想宣傳書の賣行減じたりこれ蓋し我が貴族院が物價の調節に就て政府當局に警告せる所以なり

原首相 (登壇)國民思想の惡化するものに對しては相當の取締を加ふべきも大体思想論及集會等の行動に對しては之を容認せんとす併し乍ら社會組織を破壞するものは之を拘束せざるべからざる事勿論なり之等に對しては相當の取締をなすの必要あるが政府が苛酷なる取締をなすが如く解するものあるも自分は寧ろ法の條章及法律により取締をなしつゝあり

之に對し更に黑田男床次內相の答辯を要求す即ち

床次內相 (登壇)新らしき思想は融和せしむるの必要ありと認め之が緩和に力めつゝあり外來思想を以て對抗し決して壓迫を加へざる方針により居れり故に本年の豫算にも之が調查研究費用を要求提出せり

と答へ黑田男床次內相との間に國民思想善導に就て押問答あり之より

高田早苗君 (登壇)現內閣は教育を政綱の內に擧げたるが(一)國民教育の發達を念とするに於ては之を時代に順應せしむるの必要なきや(二)國民教育につき物質的に又精神的に國民思想を確立するの計畫なきや(三)從來の選擧を見るに其の昔寺小屋式教育を受けたるものが却つて立憲的政治的なり此點に就て政府の意見如何次に(四)は義務教育年限の延長なり戰後列强は何れも義務教育年限を延長したり英國の如きは其上に補習教育を與へつゝあり我國に於ては此點に關し何等の計畫なきや元田君の山間僻地にも輕便鐵道を布設せんとする計畫よりも義務教育年限の延長が國勢上急務なりと信ず義務教育年限延長の意なきや

朝鮮教育問題

次には朝鮮教育に關する質問なり朝鮮人に對しては日本語を敎ふる必要あると共に日本人には朝鮮語を敎ふるの必要あり即ち朝鮮語を敎へて何等差支なし此點に關し政府の所見如何

次には中華民國學生教育に關しては日支親善の上より云ふも改善の必要あり我が國民は支那青年學生に教育を施すに當り恩義を施すが如く思ふの傾向あり政府の所見如何

最後に昇格問題に就て論じ降壇するや議長休憩を宣す時に午後零時三分なり

午後は一時四十分開會原首相登壇し午前に於ける高田君の質問に對し答辯す

原首相 明治教育は徹底の運用に關し徹底せず之を時代に適應する樣改善するの必要なきやとの演說は所謂御主張にして答辯するの必要なし然れども選擧の弊害は教育の缺陷によるものとは見做す能はず選擧の際の戶別訪問は運動の方法如何の問題にして教育の缺陷如何に歸すべきに非ず義務教育年限の延長に就ては俄かに外國に例あればとて我國も延長せなければならぬと云ふ道理なし

と極めて手輕に答辯す次で中橋文相の首實驗となる

中橋文相 先刻原總理大臣の言はれし通り何日迄專門學校を大學に昇格するか未だ確答し難し

高田君 首相の答辯には滿足し難し選擧運動の腐敗は教育の缺陷にあらずと云はれ且つ立憲政治を運用するの智識を授くるには小學校以上の學校に於て教育により授くるの外なしと云はれたるが小學校教育を左程無意味なりと信ぜらるゝや教育勅令にも『國憲を重んじ』云々とあり首相の言の如くならば中等教育を受けざるものには普選擧權を與へざるか——

原首相 高田君は余の答辯に滿足せずとの事なるも戶別訪問其他の選擧の弊を教育の力にて廓淸するとは餘りに教育の力を誇大視するの傾あり

と答へ次に朝鮮總督府

水野政務總監 (登壇)朝鮮人の進步發達を計り社會狀態に伴ひ改善を加へつゝあり

とて鮮人教育の一般程度を說明し答辯し高田君これにて質問を打ち切り次に研究會の

岡田良平君 (登壇)第四十三議會に於て予は臨時教育調查會の決議は最も重大なる高等學校令を定め樞密院の諮詢を經て今日の制度となる迄には非常の手續の後成立せるものなれば之を尊重すべきやと質問し原首相は尊重すべしと答へ中橋文相も同樣答辯せり然るに最近に至り無數の專門學校を大學に昇格し又專門學校に專攻科をおくの必要ありと云ひ次で最近又二專門學校は大學に昇格を見專攻科をおくの計畫ありと云ふ然るに高等師範學校を大學に昇格し之と切り放すは其の目的に違反するものなり殊に東京商工にして昇格せば何れ大阪神戶兩校を昇格せしめざるべからざるは自然の勢にして次で全國四十餘校も昇格を見ざれば止まざるの結果を生ずべし要するに大學に昇格をなすは臨時教育調查會の決議を變更し又施設上不都合となるべし

原首相 臨時教育調查會の決議を尊重するは勿論なり併し乍ら之を實行するに方りては多少變更を加ふるの必要ある事ありて之を變更するは止むを得ざるなり

此時黑田議長會議時間の延長を宣告し

原首相 (答辯を續け)昇格に關し職員生徒の運動する事は予の絕對に排斥する所なり運動如何によりて出來ないものが出來る事なく出來る事も却つて出來なくなる事あるを戒め居れる位なり昇格は決定的のものにあらず

岡田君 余は教育調查會の決議を尊重すと云へる首相の前言に對し唯今の答辯には滿足する能はず

と述べ午後四時五十分議長散會を宣す(東京電報)

衆議院本會議 (廿七日)

鈴木富士彌氏懲罰さる

廿七日の衆議院本會議は午後一時二十分開會昨日の餘興の煽りを受け本日は傍聽席賑かなり劈頭秋田縣選出池田龜治君(政友)失格其他諸般の報告あり

奧議長 一兩日來議塲の模樣に關し遺憾の點あり穩當を缺く樣殊に變方言葉を慎まれたし今後は議院法に依り一層嚴重に取締るべし次に鈴木富士彌君は疚しき所なきか(と注意すれば)

鈴木君 (登壇)昨日余の言論中大木君の先考に關する件は如何にも不謹愼なりしを以て取消すも文相に對し『二枚舌』云々の件は前例もある事なれば取消す事ならず(と陳べ降壇するや)

奧議長 議長は議長の權能を行使す即ち昨日鈴木君の中橋文相に對する二枚舌云々の言は議院法第八十七條に抵觸す仍て取消を命ず

鈴木君 (自席より)如何に議長の命令でも之に服する能はず

と述べ憲政會側より拍手起る

奧議長 鈴木君を懲罰す

と謂るや憲政會側は猛然として起ち『ソンナ無茶な事が出來ると思ふか』と叫ぶ此時政友會の

龍野周一郎君 (登壇)本員は鈴木君を懲罰に附すべしとの動議を提出するものなり鈴木君が大木法相が本多某なるものより馬を略取せりと云へるは一新聞の記事を以て事實となしたるものにして又大木君の先考に對して言及するは不穩當なり

と述べ憲政會側より盛に彌次り出し龍野君の演說を妨害す

龍野君 大木君の先考に對し云々せるに對し懲罰を提議したるにあらざるも斯かる事も云はねばならぬなり憲政會の諸君は武士道を解せんかと威猛高に叫び大木法相破顏一笑す

龍野君 (盛んに彌次られ乍ら)諸君は殘酷なる思想を有す

『諸君こそは何だ取り消せ〳〵』と切り出すや又々憲政會側より妨害し政友會の松田源治代議士が憲政會側に向つて取なしに努む

奧議長 大木君の先考に關する發言は先刻立派に取り消せりされば問題は鈴木君が二枚舌云々を取消すべしとの議長の命令に應ぜざる點なり仍て懲罰に附せんとす更に龍野君よりも同樣の提議出でたり

と云ふや憲政會側より『昨日の鈴木君の言は調查せざるべからず單に議長の命令に從はずとて懲罰を云々するは橫暴なり若し議院法に違反したらば何故其時發言を禁じ又は調查せざりしか』と叫ぶ

奧議長 昨日は鈴木君の發言中に對し政友會側より『議論は止せ』と叫ぶものあり之に對し言後散會したるを以て斯かる方法をとる事能はさりき

と答へ懲罰に附するや否やを起立に問ふや贊成は政友會のみにして憲政會、國民黨、庚申俱樂部、無所屬は起立せず此時憲政會側より『異議あり〳〵』と叫び結局記名投票に決し即ち贊成白票、反對青票となす事とし例の堂々廻りとなるや國民黨、無所屬、庚申俱樂部は棄權し其結果

總投票數 三百三十八票
白票(懲罰贊成) 二百三十七票
青票(同反對) 八十一票

にて即ち大多數を以て鈴木君を懲罰に附するに決す此時國民黨の

湯淺凡平氏 (發言を許されて登壇)鈴木君を議院法第八十七條により懲罰に附したるは不法なり(と云ふや)

奧議長 八十七條に依り取消を命じたるも應ぜざりしを以て懲罰に附したり尙議長の處置に不徹底の事あれば如何樣にも陳謝すべし

と告げ日程に入るべしと宣す

日程

借地法案
借家法案

二案一括大木法相の說明あり政府の

清水留三郎君 (登壇)(一)地代及借家賃に關する制限取締及び敷金を無制限にとる事に關し何故保護の規定を設けざりしか(二)地主對借地人の係爭機關を設くるの必要なきか(三)本法適用上借地借家人の紛爭を防止するため調停機關を設くるの必要なきか(四)地代を支拂はざるものに對する制裁如何(五)本借家法中には會社宮舍寄宿舍等は包含し居らざるや

大木法相 本案は現下の社會狀態に鑑み必要なり當局政府委員をして答辯せしむべし

と述べ即ち

山口政府委員 (登壇)政府に於ても双方の紛爭に關し調停機關を設くる事は目下考慮中なり

橫山勝太郎君 (一)本法に關連して民法を改正するの必要なきか(二)建物年限を二十年乃至三十年とせるは不當なり(三)本案は貴族院に於て通過の見込なりや

之に對し

大木法相 (答辯す即ち當局に於ても本案を等閑に附せず既に數回研究し提出するに至りたる次第にして貴族院に於ても否決又は握り潰さるゝ運命に陷る事なしと信ず

高木正年君 土地收用法に依りて借家人が他に立ち退く場合の規定なきは如何等か適當なるの策を講ぜられざるや

山口政府委員の簡單なる答辯あり次に庚申俱樂部の森下龜太郎氏の質問に對し政府側の答辯あり夜に入りて散會せり(東京電報)

石炭需給

調節運動開始

(倫敦二十五日發電)倫敦に開催中の國際炭坑夫組合は獨逸代表者の意見を聽取したる後目下開催中の巴里首相會議に勸告書を送り全歐洲を通じ需要石炭の供給を調節する爲に國際的協調行動の必要を高唱すると共に尙各國の炭坑夫に超過時間の勞働を爲さざる樣にとの通告を發せり而し若勞働時間短縮の結果石炭の產出額減少して需要を滿たす事能はざる時は勞働時間を延長せざるも生產方法の改善に依り其の缺乏を補ふ事を得べしと論じ居れり

ラングトン大尉射殺は不當

とグリーヴス提督の報告

紐育電報

米國亞細亞艦隊司令長官グリーヴス少將は海軍省に報告して曰く浦鹽にて日本哨兵に射殺されたるラングトン大尉は不當の攻擊を受けたるものなりと

軍事協定廢止

公文交換を了す

北京二十七日發電

軍事協定廢止の公文は二十七日午後五時日支軍事兩當局に交換を了せり

琿春事件の要求撤回說

張作霖氏への來電

張作霖氏は二十五日琿春事件に關し北京政府よりの來電に接せり即ち顏外交總長は小幡公使と交涉中にして日本は要求條件を取消すの意あり我が軍隊は朝鮮に不逞鮮人及び馬賊を討伐逮捕すべし吉林各所駐防軍及び討伐隊に對し特に此の旨通牒すべしと云ふにあり

東宮供奉員決定す

東宮殿下御渡歐に際し、其供奉員左の如く任命せらるべし(東京電報)

樞密院顧問官 伯爵 珍田捨巳
東宮侍從長 子爵 入江爲守
東宮侍從武官長 陸軍中將 奈良武次
東宮式部官 本多正復
式部官 渡邊直達
東宮侍從 土屋正直
東宮主事 戶田氏秀
第三艦隊司令長官 海軍中將 小栗孝三郎
香取艦長 海軍大佐 漢那憲和
鹿島艦長 海軍大佐 山本信次郎

皇太子殿下御渡歐に付供奉被仰付(各通)

佛國の『朝鮮』 (五)

アルゼリヤの概況

總督府技師 稅田谷五郎

四 貿易 (上)

アルゼリア貿易の發展も亦著しきものあり。即ち其貿易額は佛國領有の初期一八三一年には僅に百萬法であつたが一八八一年には八千六百萬法に、一九〇一年には三億法を突破し、一九一一年には五億一千萬法に、一九一八年は十六億五千萬法を示して居る而してアルゼリア貿易の發展が斯の如く速かなるは統一關稅制度の施行、佛國占領地域の擴張、人口の增加、交通機關の發達、農業及鑛業の發展等に依るものである、現時アルゼリアに於ける經濟的活動は農業、牧畜、林業及鑛業等に限定せられ、工業は至つて幼稚であるから、アルゼリア輸入品の種類は主として高率の勞銀を含む製造品であつて、輸出品の種類は生產品である、即ちアルゼリアは製品の消費地であると共に原料品の供給地である故に其貿易對手國に取りてはアルゼリアとの貿易は單に貿易額に現れた數字よりも遙かに重要で且つ利益あるものであるアルゼリアが佛國の寶庫と稱せらるゝ所以も亦茲にあると思ふ。

占領當時に於てはアルゼリアの貿易は非常なる輸入超過であつて、輸入額は全貿易の八割乃至九割を占めて居る、一八四一年の如きは九割四分であつて、輸出は僅に六分であつた。然るに其後產業の發達に伴ひ漸次出入均衡に近き近年に至りては輸出は著しく輸入に超過して居る斯の如くアルゼリアは其生產品を以て必要品と交換し得る樣になつたと云ふ事はアルゼリアの將來に於ける繁榮を語るものであつて、母國がアルゼリアの爲に從來行ひたる犧牲を塡補すべき潮流轉換期に到達した事を示めすものである。佛國がアルゼリアに投じたる費用は何程であるか精確なる數字を持たぬけれども約六十億法以上であると稱せられて居る

佛教傳道排斥

香港電報

日本人排斥同盟會の公開狀に依れば二月初めより加州の學校に

露獨干係

獨逸の賠償に對する態度に關し……る政府の態度餘りに軟弱なりとし批難しスチンネス氏の機關紙ローカール・アンツァイゲルは過激……ウエルト紙は大臣シモンス氏の演說を肯定し殊に同氏の態度が佛國政府の如く强硬且つ頑固な……主黨のフライハイト紙も大體シモンス氏の演說に贊成せるも二三點に關してのみ攻擊……

國家管理案

(巴里二十五日發電)羅馬來電に依れば伊太利政府は……該法の規定する所によれば資金の年期は五年にて資本家代表者九名と勞働者代表委員九名に……

陪審法案精査

委員會開催

陪審法案に關する樞密院精查委員會は二十七日午後一時より永田町同院事務局に於て開會淸浦副議長以下各委員並に大木法相鈴木司法次官橫田法制局長官其他出席前回に引續き各委員の質問あり政府側の答辯ありて午後四時散會したるが次回にも質問を繼續する筈(東京電報)

政尾公使赴任

暹羅駐劄特命全權公使政尾藤吉氏は家族を同伴せず廿八日午前八時東京驛發汽車にて橫濱に赴き同十時同港解纜の加賀丸にて赴任の途に上れり(東京電報)

德川賴貞氏渡歐

德川賴倫侯嗣子賴貞氏は夫人同伴歐米各國に於ける各方面の學事視察の爲二十七日午前八時東京驛發列車にて出發したるが一旦和歌山に立ち寄り來る三十一日神戶港解纜の加賀丸にて渡歐する由(東京電報)

岡山醫專校長

岡山醫學專門學校長は惡性感冒に罹り二十七日死去せり(東京電報)

農作物實收高

大正八年度

總督府の發表せる大正八年度農作物實收高左の如し

米 苗代期より挿秧期に至る迄は降雨順調なりしを以て苗の生育及植付共に大體良好なるか得れども七月中旬より八月下旬に亙り中部以北殊に西鮮地方に於て稀有の旱害を被りたる爲め南鮮地方豐饒なりしに拘らず作付段別百五十三萬七千七百九十七町二段步、收穫高一千二百七十萬八千二百八石、一段步當八斗二升六合の收穫にして七年に比較し二百五十八萬八千九百一石の減收なり

麥 冬季比較的溫暖なりしと早秋氣候順調なりしとの爲め發育良好なりしが其の後南鮮地方に不作の爲め作付段別百二十萬三千七百八十三町三段步收穫高九百三十萬二千三百十六石にして前年に比し七十七萬六千二百六十五石の減收なり

豆類 大豆、小豆、綠豆、落花生其他にて全收穫高三百八十九萬一千二百六十九石にして前年に比し二百六十二萬九千八百十二石の減收なり

牛皮界の前途

朝鮮に於ける牛皮界は前述したる大阪の荷間へと金融の梗塞によりて久しく不振閑散を喞たれたるが最近に至りて**金融方面**の緩和し來る狀況なると阪地荷間へも幾分消化さるゝにより新規注文も漸々ながら入込一時に比しては價格も幾分持ち直し氣味にて大皮四十圓中皮四十五圓小皮五十五圓見當を唱へたり當業者は例年の例により一月二月は諸工場等の休業續きにて到底商狀の活勢を見難きものと斷念し多少共活氣を呈するとせば三月以降なるべしとの期待をなし居るが財界好況時に於ては製產品の騰貴率は適に原料の**騰貴率を**超過し製產品に對する買氣旺盛となり阪地に於ける荷間へをも來したる原因をなせるが財界不況來ると共に生產品の價格は暴落し原料品との價額は漸次接近し來れり而して生產品の單位價額の低落せる結果諸工場に於て多量製產をなさゞれば從前の賣上高を得難く又膨脹せる諸經費を償ふ必要上よりも多量製產をなすに至るべくかくて原料品の需要は今後に於て益增加の趨勢に向かふとも減少を見ることなく從つて**原料價格**の强調を持し原料生產品の値開きは尙減縮さるべき時機あるべしとの觀測行はる

兩國正式承認

巴里會議決議

(巴里二十六日發電)二十六日午後發表されたる公報に依れば聯合國最高會議はエストニヤ及びラトビヤを即時正式に承認する事に決したり、リスアニヤ承認問題に就ては同情ある見解を下せるも承認決議を見るには至らざりき同會議は又ジョルジアが其の承認を要請したる場合には承認を與ふる事に滿場一致決議せり

問題の徐樹錚

が通信社を經營

徐樹錚は安福派失脚前より該派宣傳機關として上海に設置しありし中孚通信社を復興し其の通信所を大同通信社と改め今回新に北京、天津、上海、杭州、福建、廣東に分設せり(上海電報)

張勳起用

熱河督辦新任

(北京電報)張勳の起用に關し張作霖氏等は熱心に運動を繼續せる結果起用の第一步として張勳氏は二十六日大總統令にて熱河督辦に任命さる尙張作霖氏は二十六日政府に打電三省巡閱使辭職を許可し張勳をして其の後任となさんことを請願し來れりといふ

購車借欵條例

(北京二十六日發電)曩に交通部と內國銀行團との間に成立せる借欵六百萬元の公債條例二十六日公布されたり

道理事官

人選終る

近く公布せらるべき地方官々制改正の結果各道に新に設置せらるべき特別任用に依る理事官內鮮人各一名宛は既に全部の人選を終り官制發布と同時に發表せらるべきが現在の各道府郡に於ける一二級書記及郡守中より拔擢せらるべしと

齋藤吉林顧問

昨年秋間島に入り滯在中なりし日支兩國の討伐に就き聯絡を執り居たる吉林督軍顧問齋藤大佐は討伐一段落を告げたるより今回間島を引揚げ今朝琴平丸にて出發したるが一旦京城に立寄たる上吉林に向ふ筈同大佐は吉會線は見込なき物と語り居れり(清津特電)

學校組合會議

京城府にては來る三十一日午後三時より學校組合會議を召集し左記事項を附議すべし

一、大正九年度京城學校組合歲入豫算追加ノ件
一、組合費戶別割減免ノ件

定例部局長會議

定例局部長會議は本日午前十時より總督府第一會議室に於て開催總督以下出席政務に付打合せ正午散會せり

制令改正

大正三年制令第十六號中改正の件(土地調查令に依り查定又は裁決を經たる土地の登記又は證明に關する件)は二十九日官報を以て公布の筈なるが改正の內容は第三條の二及第八條の改正にして公布の日より實施せらるべし

體育協定改造

理事會にて決定

朝鮮體育協會にては二十七日午後六時より京城俱樂部に於て理事會を開き同會今後の方針、會務刷新振興策、會則變更其他重要案件を附議したるが同會の大改造は此機會に於て內部の整理を圖ると共に普く一般人士の理解後援を求むる趣旨に於て近く各方面の有力者を會し其意見を求むることゝなるべしと

奉天の視察團

本月七日京城を通過內地に向ひたる奉天教育視察團一行三十五名は二十八日朝再び京城通過歸奉の途に就けり

通運同盟總會

來る二月十四日京城に於て內國通運株式會社朝鮮同盟會總會を開催する由なるが京管局に於ては右出席者に對し五割引往復乘車券を發賣すべしと

高島師團長

高島第十九師團長は時局の報告を兼ね原州守備隊教育視察の爲廿七日朝龍山に向へり(清津特電)

昇格問題質問

阪本氏鋭く突込む

廿八日の貴族院

二十八日の上院本會議は午前十時十五分開會傍聽席は寂寥なり質問に入り

阪本釤之助氏 (登壇)昨日來の昇格問題に關する中橋文相の答辯する所を聽くに昇格主義は此問題にて全然認めて居らぬと云ふにあるものゝ如し然らば各學校當局の期待しつゝある所と矛盾し居りつゝあることなり何れかが嘘を張りつゝあるこれは思想問題に影響せずや又女子高等師範社會科に於ての講演は往々にして危險なるものありと云ふ果して然るか當局の所見如何と鋭く突込む以下次號(東京至急電報)

豫算總會 (二十八日)

下院豫算委員總會は二十八日午前十時四十分開會鈴木梅四郎氏

一、國民の致富に關する問題
二、陸海軍の組織變更
三、陸海兩相を文官を以て任用する件

を質問し是に對し原首相の答辯あり次いで永井柳太郎氏の質問に入る(東京至急電報)

公會私會

◎一高朝鮮會 例年三月一日を以て擧行せられつゝありし一高朝鮮會は本年よりは學制改正の結果母校同樣來る三十日午後六時より花月に於て開催の事になれりと

◎國民協會紀念式 國民協會にては去る十八日を以て創立滿一年に達したるを以て二十九日午後一時より京城公會堂に於て紀念式を擧行すべく各方面の人士に招待狀を發せり

人事消息

▲柴田善三郎氏(學務局長) 二十八日朝釜山上陸同九時五十分北行したり(釜山電報)
▲切山鶴太郎氏(辯護士) 南鮮出張中の處二十八日歸城
▲鞠直吉氏(辯護士) 同上
▲池田庄五郞氏(商銀營業課長) 二十八日朝內地へ(約一月の豫定に出張)
▲八島行雄氏(本社關門支局記者) 二十六日夜入城二十九日退城

日比谷の政戰を見ながら (三)

在京一記者

▲二十五日の貴族院は前日の雛壇に引き換へ大風一過の觀あり議席は點々たる空席を見せ、傍聽席も今日は左程混雜せず守衞も何となく張合拔けの體。

▲目立つたは最近文部勅參を拜命した吉植庄一郞氏、流感豫防のマスクを掛ながら政府委員席にはキマリが惡いと云つた風に公衆席に陣取つて居たのは殊勝らしく見わた。

▲征議會を通じて必ずや一質問なかる可からざる山脇玄氏は御自分の順番が廻つて來ないとサも退屈さうに片肱枕に海苔の羹、コレを房子刀自に見せたら何と仰せらるゝだらう。

▲今日は貴族院第一の支那通藤村義朗男の對支外交に關する質問で議場の惰氣を一掃せしめた。

▲軍閥外交だとか何とか隨分思ひ切つた手酷しい質問を續け衆議院でも見られぬやうな皮肉な一矢を內田外相や田中陸相の頭上にドシ〳〵浴びせかけて、議場の空氣を大に緊張させた、流石は支那通だけに此の對支外交の質問に掛けては、加藤子の質問より却て優つて居たとの好評

▲內田外相の溫順しい答辯が終ると議長が『陸軍大臣田中男爵』と聲を改めて呼んだ。新男爵の陸相稍羞恥を帶びた態度で登壇、縷々として答辯する所があつたが曾て『臣節を離す』と立派に言明した陸相としては頗る不出來であつた。

▲藤村男も愛想をつかしたと見え『又他日機會を得て質問しますと』一先づ質問を打ち切つた時に零時半(廿五日)

社告

一月二十八日

附本紙は差押へ處分を受けたるに付き本社は二十八日同紙の內容を改め重ねて印刷發刊し漏れなく讀者に配達することゝせり右諸賢の御諒承を請ふ

天氣豫報

十一時觀測所發

東京低著しく下降して七百五十八粍に降りたり爲に半島の中部以南は降雨雪を催し殊に南西部は最も多くして其の量一〇乃至

…八千四百六十七圓で前年に比べしてゐる、之から見ると本營業所管内の損害高廿六萬三千九百七十八圓三十錢に達してゐる、之を前年に比すと三萬一千二百八十…番多かつたと云ふ事である。大正四年から同年迄の火災度數を月別にして六ヶ年間通じて計算すると前年の被害件數は各四割七分の犯罪件數成績は年一年と向上計三百六十一人ださうな…九年中の火災度數は…

…枚數六千八百四十枚收繭量二千二百二十三石二斗八升八合に達し…この表から見ると…三月が一ばん多く、隨つて之をばん火災の多い月と見る…

死刑宣告の

…

臺所の利害に關する
物價引下大評定
日く、日く、日く
仁川商業會議所で雜貨屋も酒屋も米屋も呉服屋も總べて一堂に集つて意見の交換
需用家褌を締めよ

（仁川）廿六日午後二時仁川商業會議所の會議室には仁川の總ての商人の代表者と云ふ格がズラリ卓子を圍んで小賣値段の引下方法に就て

意見の交換 した、仁川の物價が京城に比して著しく高値で需用家からは暴利を貪ると思はるゝ程時勢に伴はぬ値段で賣つて居る事は妙くとも仁川の發展を阻害し

商人相互の 不利益ではないかと云ふので會議所が先づ此の批難の一掃に努めたいと云ふ所から此の會合が催されたのである、集まる者は呉服屋さんも居れば

牛肉屋さん も居る菓子屋酒屋和洋雜貨屋から食料雜貨屋さん白米小賣、陶器、服物商から小間物屋木材屋紙屋と云ふあらゆる種類の商人で仁川三萬の在住者が

臺所の利害 休戚に關する大評定である。司會者の出す問題に對する之等專門家の說明意見は個々別々で酒屋には酒屋の理由があり肉屋には肉屋の

辨疏がある が顯著する處は雜貨屋も酒屋も米屋も悉く仁川の從來行はれつゝある商取引の惡慣例の打破にあると一致した即ち仁川の如くズボラな處はない商人も手緩いが需用家も橫着だ

京城なぞは 其大部分は現金制であるが仁川では九分九厘迄掛け賣であるそして支拂日の一定しない爲に賣掛け金の回收に少からぬ手數を要するのみならず

收金は僅か に半分も寄らぬ、此のダラシない習慣が打破せられなければ思ひ切つた小賣値の引下けは六ヶ敷いと云ふのである要するに顧の、で人を使つて金拂ひが悪いと來て居るから

附帶費用が 嵩むで商も資金が固定する之では仁川の高いのは當然だと云ふのが第一の原因となつて居る成程尤もな處もあるが需用家も供給者も今や疾く各覺醒しなければならぬ

時機が到來 して居るから此の機會に於て根本的に研究を遂げ相互の要求を提示して出來るものなら京城以下の物價に引下たいと商人側の意見もあつた、そこで代表者は一應之を組合總會に諮つて

其の根本策 を協議したる上で來る二月六日の第一日曜午後一時に會議所樓上に大集會を開き愈々仁川の物價引下方法に就て大評定をする事になつた獨り供給者計りの責でなく需用家其者にも

覺醒を要す る處が多々あるので引下實行と同時に悪習慣は打破せられなければならぬ需用家も褌を締るの必要があらうと

製材課税要望眞相
多田木商組合長談

新義州木材商組合は嚢に安東より朝鮮に輸入する製材に對し相當課税せられたしとの要望を其の筋に建議したりとの風說に對し其の眞相に就き往訪の記者に左の如く語れり

滿洲より朝鮮に輸入する製材物に對し新義州の木材商組合主として製材業者が新義州の製材が目下安東の製材より割高なる理由により相當課税せられたいとの建議を京城商業會議所を經て其の筋になしたとか或は總督府に直接建議したとかの風說があるが由で京城日報にも其記事が出て居たが是れは其眞相を非常に誤つて居る實際の所を言ふと新義州の

製材業者は 安東の製材が安い爲に非常の脅威を受け且甚だしい困難をなめつゝある事は事實である、而し朝鮮の現狀は山林に於ける木材の蓄積等より考へて見ても朝鮮に於ける木材の需用供給の大勢から測つても今日の場合其の不足は爭はれぬ事實なので、其不足額は本國より又は滿洲より補充をせねば朝鮮の土木建築界は立ち行かぬ事は承知して居る、如何に新義州の木商が窮境に立ちて居るからとて此際敵本主義を執り安東の製材の輸入に對し苛酷なる

課税を要求 する事が出來ようか、問題の眞相は奈邊にあるかと言へば內地の木材に課する關税は六十五ミリメートル（日本尺にて二寸一分）以內の製材には一立方メートルに付三圓十錢の課税をなして居るのである然るに滿洲や朝鮮に輸入する製材に對しては此課税がない爲に我々は內地と同樣の課税を欲しいと云ふ要望をなしたに過ぎぬ此の件に關しては嘗に京城に出張した序を以て總督府の當路者にも懇談を交換したのは事實である此の眞相が誤り傳へられて安東縣の同業者を狼狽せしめたものと見らる云々（新義州）

咸鏡線開通期
尚見据付かず

北鮮國境方面の警備並に鮮內治安維持上缺くべからざる者として近時一部識者の間に其の速成を唱へつゝある咸鏡南北線の連絡工事は去る大正二年に元山永興間に鐵路を開くべく計畫著手以來幾多の曲折を重ねたる後遂に總工費五千九百萬圓の豫算を以て現在既設線並に豫定線の敷設を行ふとなりこの經費は大正

十四年度迄 に經費支出し晩くも大正十五年中には全部の竣功を見るべく計畫せられたるものにして大正九年度分を加ふる時は既に工費二千六百三十餘萬圓を支出し元山咸興間七十七哩餘り淸津會寧間五十八哩餘り輸城鏡城間十四哩合計一百五十哩餘りの開通を見たるが咸鏡線の計畫哩程は全體にて三百六十七哩の豫定なるを以て是より既設哩程百五十哩を差引くときは二百二十七哩となり是丈の哩程は大正十四年迄に支出せらるべき鐵道建設豫算中の殘部約三千二百七十萬圓を以て建設せられざるべからざる理となる其

年度割豫算 額を見る時は左表の如し

年度別	建設費總額	車輛費豫算
大正十年度	一〇、七三六、九〇〇	一、四三〇、六〇〇
同十一年度	八、四四三、四〇〇	三、〇九九、四〇〇
同十二年度	一〇、一九九、二〇〇	二、〇四五、二〇〇
同十三年度	一〇、五〇〇、〇〇〇	二、〇八〇、四〇〇
同十四年度	二、八三〇、四〇〇	二、五五六、三〇〇

にして上記建設費總豫算額中より車輛費豫算を差引き尙ほ各線の完成工事に使用せらるべき額若干を差引きたるものが豫算面に於ける咸鏡線將來の工事費となる譯なるが一方

一般經濟界 の趨勢を見る時は近來に於ける物價の變動は寔に著しきものあり實際に於ける勞賃並に材料價格の如き咸鏡線敷設豫算編成當時に比し二十五割乃至三十割に騰貴を示し來り豫算額のみにては到底當初の計畫遂行思ひも寄らざるより客年來旬年追加豫算の支出を求め辛うじて事業を遂行し來りたるもの、如きも追加豫算は其の年度に限り增額を受くるものなると之れが支出は其時其時の一般財界の狀況其他に依り取捨增減を加へらるゝを以て一般物價變動の現實と相伴はざる憾み無きを得ず之咸鏡全線の開通期が未だ全く何時なりとも豫想を下し能はざる所以なるが若し現在に於ける物價を基準として

將來尙支出 を要すべき同線の建設費を概算する時は其の總額は一億餘萬圓に達し之れを當初の豫定通り大正十四年度末又は十五年中に於て全部竣功せしめんとすれば今後五ヶ年間に少くも七千萬圓內外の工費追加を要するに至るべく假りに是等の追加案は結局議會の協贊を得べしとするも今後尙ほ幾多の難關に遭遇すべきは今より逆睹するに難からず兎に角咸鏡の南北線が完全に其の連絡を見るに至る迄には尙ほ相當の年次を要するものとの說を爲すものあり十年度に於ける京管局の事業計畫は未だ決定を見ざるもの、如きも主として淸津並に城津線を南下せしむるに努め咸鏡南線は姑く現狀に留むべく城津吉州間は本年中に營業を開始し得るに至るべき見込あるもの、如し

鴨綠江上の
滑走大會近づく
各選手の猛練習

（安東縣）既報の如く來る三十日の日曜日を期し鴨綠江上に於て安東スケート大會を開く事となつたので二十七日午後七時から公會堂に委員會を開き最後の決議をする相であるが既に會長以下の顏觸れも定まり夫れ〳〵部署に就て大活動を開始して居る役員の顏觸れは左の如く決定した相である

▲設備部長中川延義▲委員大倍法、渡邊、杉本、村木▲警備係長大森警部以下警官數名▲會長入江正太郎▲審判係長細木順三郎▲委員塚本、永末、青崎、本山▲賞品係長原平恭一▲委員大江、記錄係長吉田良雄▲委員平川、西浦、佐藤▲招待係長尾崎清▲委員隱見、猪俣、宮岡、高橋、藤川

上記の如く各部署も定まつたので愈々各選手の意氣も上り每日猛練習を續けて居るが、殊に安東小學校の小年選手は去る二十三日奉天に於て開催した滿鐵沿線各小學校と會戰して强敵たる撫順を一蹴し一等賞を占めたる意氣は天に沖するの槪があり既に出場選手の選拔を終つた由であるから當日の大會は必ず空前の盛況を呈する事であらうと今より噂せらる

大田大隊の
氷上渡河演習

大田第三大隊にては一月廿八日午前七時屯營を出發し新灘津を經て錦江支流氷上渡河の實地演習をなし文義に一泊翌廿九日文義出發報恩に至る山岳の凍結したる路面に於ける行軍を試み報恩に一泊三十日報恩出發大川に露營の研究をなし翌卅一日大川を出發急行列車にて歸隊するの耐寒行軍をなす由なり

敷地買收陳情

釜山府にては大正十年度の新企業の一つとして且將來の財源の…

商議と……
革新會の
紛擾事件
革新會の首領 森岡辯護士の脫會

（平壤）昨年九月以來紛擾に紛擾を重ねた平壤商業會議所評議員對平壤民間有志より成れる革新會との紛擾事件は其後大頗

鮮銀支店長 及高橋東拓支店長平南每日新聞長谷川專務取締役等の間に調停せられ最近府川五郎三郎氏も本調停事件に關係しつゝありしが本件は既に圓滿に一時解決着きたるが如く噂されつゝありしも其實和解成らず

革新會側の 態度案外强固にして却て商議側の氣勢を挫きたるが如き風聞を耳にしつゝありしが其れが爲めか一柳村五郎小林文三二氏に對する排毀事件の告訴さへ取下願ひを爲さず今日に及びたるものなるが今日に於ては兩者とも

餘程接近し 來りたるもの、如きも一柳氏は和解に應ずるも小林氏は之に應ぜず又和解の條件についても雙方の間に多少扞格あるもの、如し然し兩三日前鮮銀大原支店長の歸壤に依つて是非とも和解せしめんとて廿七日公會堂に百餘名の革新會員と

商議員とを 會合せしめ調停者側より和解の案件を開陳し賛成を求めさしもに紛擾に紛擾を重ねた問題を解決すべくして其に案內狀を發せり然して解決着きたる上は直に大懇親會を催すべしと然るに茲に

注意すべき は革新會の重鎭森岡二三氏の退會にして同氏の談に依れば私は今回の和解なるものが無意味にて革新會の將來を思ひ茲に潔く退會することになりましたと記者に語つたるが之により革新會は何人が

統卒するや まさか瓦解こまでは往かずとも平壤政界の上に一大變化を來すものと推斷すべきか

電氣會社紛擾

新義州電氣株式會社定時株主總會は廿七日公會堂に於て開會した…

…一端として府直營屠場設置の豫定にて既に之が敷地の買收に著手せんとする折柄端なくも釜山畜産株式會社は之に對し今少し日迄何等の照會に接せざるは民業壓迫の謗を免れざる不法行爲なりとし且朝鮮時代に於ける時の官廳との契約に違反するものなりとて香椎商議會頭を中間にたて府に迫り一方同會社重役數名は折柄滯釜中の佐々木慶南知事を旅館に訪ひ陳情する所ありたりと云ふ因に同問題は香椎會頭其他の有志仲調停中の由なれば近日中圓滿の解決を見るに至る可しと（釜山）

…るが偶社長松隈哲次氏以下に對し批難の聲を聞くるもの有之月の總會は遂に流會となり其後更に總會のやり直しを試み遂に何等か不審の點に對し五名の調査委員を擧げ調査する處ありしが別に著なる不正事件の暴露せざりしを以て三回目の總會に於て原案を可決し總會の終了を見たるも松隈社長以下の重役數名は事茲に到りしは自分等の不德の致す處なればとて自ら責任を負ひ地方在住の重役一兩名を除くの外全部辭表を提出したり然れども同會社の株式の大半は松隈社長一派の手中にあるを以て此の儘に重役を辭するに於ては更に一波瀾を捲き起す事なしとも限らざれば近く何等かの方法を以て復職の上圓滿解決を見るに至るべきかと云ふ（新義州）

鴨綠江の氷が
解けかゝつた

今年の暖かさは近年未曾有の事であると噂されてゐるが殊に大寒に入つてからは全く春らしい氣候で京城内の大路は雪解けの爲に高下駄を履かねば步けぬやうになつたそれが爲鴨綠江の氷が表面から漸々解けかけて來たので本年のスケート大會は例年試みる二月十一日の紀元節頃は危險であらうと云ふ見地から一月卅一日に決行する事になつたが去る十五日の大潮では厚さ一尺七八寸もある氷の龜裂から水を吹き出して橋道の如きは殆どチャグ〳〵になつた此調子で三四日も續いたならば卅一日のスケート大會も多少は危險が伴ひはせぬかと學校の先生方は心配して居られる兎も角近來にない珍しい溫かさである

全南收繭量

全南に於ける大正九年內地人蠶業經營狀況は栽桑人員五百六十二名にして此の反別二百四十八町五段步養蠶人員八百零八名此の掃立…

普通校年限延長

全南道內に於ける公立普通學校の年限延長申請數は總計十六校なるが右の內既に認可せられたるものあり尙ほ詮議中のものもあるが未認可の分も遠からず認可を與へらるべし（光州）

營口より

▲鮮銀財界の危機を救濟　當地有數の支那商厚發合の破綻は獨り當營口のみならず全滿の財界に大破綻を及ぼすものなるを以て道尹史紀常氏並に商務會の幹部連は一方ならず焦慮し種々協議する所ありしが結局朝鮮銀行に對し救濟方を仰ぎ度き旨道尹より懇談ありしに中村松原兩支店長も之を容れ…

▲商年會準備會　當地滿洲日々新聞支局長河瀨郁賀氏の發企に係る當地營口商年會の準備會は二十三日午後二時より公會堂に於て開かる出席者十八名蓄物の藤田氏發企人を代表して開會の辭を述べ次で會則其他を協議の上五時閉會す因に同會は二月十一日を期して發會式を擧行の豫定なりと

▲營口花街商團の賣上　當地料理屋は十四軒あり十二月の賣上は一萬四千二百四十八圓四十九錢…

▲錦洲小學校…

全南陸地棉

全南に於ける陸地棉共同販賣は十二月に入り益旺盛となり一日の販賣高の如き十萬斤を超ゆるものありて新記錄を示したるが同月末に於ける販賣高は一千五百八萬三千四百四十二斤五にして之を昨年同期の一千四百九萬六千五百二十九斤五に比する時は三百五十八萬六千九百十三斤を增加せり（光州）

木浦銀行成績

十二月中の當地鮮銀十八銀行三銀行の營業成績を聞くに預金預り三百八十六萬六千八百〇八圓同拂戾し三百七十四萬四千三百六十一圓月末現在二百三十三萬三千六百十七圓貸金貸出五百七十五萬一千三百三十八圓同回收四百四十二萬八千七百八十三圓…六百七十五圓被仕向百五十一萬七千四百五十九圓にして前年同期に比し何れも著しく減少

木浦商議豫算

木浦商業會議所にては去る二十三日評議員會を開き大正十一年度豫算を議決したるが該豫算は歲入出共一萬二千三百四十八圓にして前年度豫算に比し六千百五十七圓を減じたり其原因は前年は會館建築費六千二百圓を計上したるによると（木浦）

商業校生徒募集

新義州公立商業專修學校は來る四月一日より開校する事となり第一學年四十名を募集する由なるが其の應募資格は十四歲以上の男子にして身體强健品行方正志望確實なる者にて二箇年程度の高等小學校を卒業したる者及び來る三月卒業するものに限り選拔試驗は讀書、習字、作文、算術（珠算筆算）地理（日本外國）歷史（日本）理科（動物植物鑛物理化學）等なりと因に出願期日は…

法聖浦普校

靈光郡法聖浦公立普通學校は工事全く竣成を告げたれば近く新校舍に移すべしと（光州）

小賣値下

安東縣の白米小賣値段を廿五日より特等米二圓八十錢一等米二圓五十錢に値下した四圓升の實現であつて目先尙ほ下落する見込であると（安東縣）

地方集會

商事總會　朝鮮商事信託株式會社第二期定時株主總會は去る二十二日午後三時より新義州公會堂に於て開催せり當期の純益金及び前期繰越金は二萬四百十五圓四十錢にて之が處分を左の如く處分する事に決定したり（新義州）▲一千圓法定積立金▲二千圓前途積立金▲一千六百圓役員賞與金▲一萬二千五百圓株主配當金（年一割）▲三千五百四十九錢後期繰越金

▲仁川山口縣人會　仁川山口縣人會は來る二十九日午後六時明月樓に於て新年宴會を催ふす事に決定したり…（仁川）

▲小賣商人會合　仁川の諸物價が非常に高くて京城地方と比較して一般に高價なるのみならず一向小賣物價が下からぬのは小賣商人の暴利だとの非難もある今日仁川商業會議所にては此の非難を聽くと共に意見の交換をなす爲に廿六日午後二時から市內各種小賣商人十五名を會議所に招いて打合せた相である（仁川）

▲仁商役員會　仁川商業會議所では廿五日午後一時役員會を開き前回に引き續き取引所仲買人課税問題に關し協議する處ありたり（仁川）

▲群山商議總會　群山商業會議所…（群山）

○新義州銀行總會　新義州銀行第七回定時株主總會は去る廿四日午後三時より同地公會堂に開催…當期の純益金及び前期繰越金は…處分方法を左の如く可決せり（新義州）▲一千六百圓法定積立金▲八千圓別途積立金▲三千圓役員賞與金▲二萬圓株主配當金（年一割一分）▲四百五十二圓二十六錢後期繰越金

地方人事

▲淺野義雄氏　新任大田監獄典獄淺野義雄氏は一月二十六日午後一時十分大田驛著列車にて著任したるが…二十八日午前六時十分發列車にて任地に赴任したり

地方色

全北地方にては…金融組合の…三十村落組合の…[illegible]

株式失權公告

朝鮮京南鐵道株式會社

[illegible]

朝鮮實業銀行

第一期貸借對照表

資産ノ部：諸貸出金 [illegible]／預ケ金 [illegible]／拂込未濟資本金 [illegible]／他店へ貸 [illegible]／營業用地所建物及什器 [illegible]／倉庫 [illegible]／所有地建物 [illegible]／有價證券 [illegible]／金銀 [illegible]／計 [illegible]

負債ノ部：諸預り金 [illegible]／借入金 [illegible]／他店ヨリ借 [illegible]／本支店未達勘定 [illegible]／資本金 [illegible]／當期純益金 [illegible]／計 [illegible]

損益計算

一金九萬九千貳百參拾貳圓五拾參錢 當期總益金
一金四萬五百拾圓 當期總損金
差引金五萬八千七百貳拾貳圓五拾參錢 當期純益金
此ノ配當計算左ノ如シ
金五千圓 法定積立金
金五千圓 役員賞與金
金四萬六千圓 配當金（一株ニ付一圓年八朱）
金貳千七百貳拾貳圓五拾參錢 後期繰越金

右ノ通ニ候也
大正十一年一月二十五日
株式會社朝鮮實業銀行
取締役頭取 古城菅堂
專務取締役 豐田明敎
取締役 中村再造
同 山口太兵衛
同 峰尾音三郎
同 賀田直治
同 吉田秀次郎
前記ノ各項調査ヲ遂ゲ其正確ナルヲ保證候也
監査役 古城梅溪
同 秋吉富太郎
同 和田常市
同 釘本藤次郎
同 天日常次郎

協成銀行

第二期決算報告

貸借對照表

資産ノ部：拂込未濟資本金／本店預金／當座預貸越金／貸付金／割引手形／荷爲替手形／預ケ金／營業用什器／現金／合計 [illegible]

負債ノ部：資本金／法定積立金／定期預金／當座預金／特別當座預金／別段預金／再割引手形／當期純益金／合計 [illegible]

一金貳萬七千七百貳拾四圓四錢也 準備金及利益金…
之ヲ處分スル事左ノ如シ
金…法定積立金
金…別途積立金
金七百圓也…
金七百六圓拾錢也 後期繰越金

右ノ通リニ候也
大正十年一月
株式會社協成銀行
專務取締役 [illegible]
取締役 [illegible]

朝鮮商業銀行

第貳拾九期決算報告
貸借對照表（自大正十年七月一日至同年十二月卅一日）

資産之部：貸付金／預ケ金／有價證券／他店へ貸／本支店未達勘定／拂込未濟資本金／營業用地所建物什器／金銀／合計 [illegible]

負債之部：諸預リ金／他店ヨリ借／朝鮮銀行代理店／借入金／政府貸下金／諸積立金／未拂配當金／未經過割引料／前期繰越金／當期純益金／合計 [illegible]

財産目錄ハ貸借對照表ノ如シ
一金拾參萬參千八百…
此ノ分配計算左ノ如シ
金六萬八千…配當金（年…株ニ付…）
金貳萬壹千五百…
右之通リニ候也
大正十一年一月…
京城府南大門通一丁目
株式會社朝鮮商業銀行
取締役 趙鎭泰
支配人 岩崎虎太郎

馬賊物語 (1)

十六ケ條の憲法

敵に内通し上官に背いた場合は最も重く罰せられる 目もあてられぬ殘酷さ

宗社黨を標榜し支大獨立羽勝軍ご稱する馬賊の頭目長江好の一隊が昨臘勝ちの勢を以て一氣に

長白府を襲撃 せんとして突然に

馬首を向けて上藏森林地帶に穴居潜伏したるとは既に報道した通りであるが怪風一過の迹には種々耳新しい面白い軍談を殘してをる。一體世人は馬賊といへば直に猛獸の如き惨忍性を帯びたものだと思うてをるが左様な者でなく彼等とて人間である以上血もあれば涙もある決して殺戮を好んで無理無體を恣にするものでない。併し彼等が金を取り損なつて人質を取り其の代償金を要求する場合に於ては

人質の逃亡を 防ぐ爲めに隨分ご

惨酷なとをする。一例を擧ぐれば掌に木莖を突き通して繋いだり幾日も〳〵蝋燭の蝋ばかり舐らして置いて苦しめ、そして其代償金が一日も早く到着する様哀願の手紙を家族に出させるが是等は例外で假令自分は餓ても人質其の者の境遇に同情して糧食に不自由は感ぜしむるやうな事はせぬ又其の軍律は普通人の想像のつかぬ程嚴格であつて長江好一隊には十六ケ條の憲法が制定されて嚴重に實施されてる就中

敵に内通した 場合ご上官の命令

に背いた場合が最も嚴罰に處せらるる。彼の韓振山ミいふ朝鮮人通譯を殺した時の如きが尤も近い例である……韓振山は安東縣安島山を焼拂つた時に降參した朝鮮人（支那語が巧く支那人ご少しも違はないので長江好始め一隊は支那人だご堅く信じて居つたが後に鮮人たる事が判つたのであるが此の韓通譯は五百圓で長白縣の官憲に買收されて内通し官兵の夜襲を受けて二名の死者八名の重輕傷者を出した

慘酷な殺方で 正視されなかつた ご云ひながら隨分

ので韓一家の者（妻の支那女幼兒二名）は直ちに死刑の宣告を受け、韓振山を生きたまゝ縦に腹を剖き手を斬り足を斬つて極殺された之れは内通に對する懲戒ご味方に死傷者を出した報復さうである尤も其の妻たる支那人の女ご幼兒二名は參謀の玄求に依つて僅に助けられ其後陣中に居つて裁縫や煮炊きの手傳ひをしてをるさうである。又女に關係する事ご酒を飲む事ご行軍中足音を立て又は談話をする事は絶體に禁ぜられてをる其れが爲め若し婦女を强姦したとが發覺した場合は直に銃殺されるとに偽つてをる故に頭目以下決して女に關係しない

皇太子殿下

御渡歐決定

二月廿四日御出發 供奉長は珍田伯

東宮殿下御渡英御出發は來る二月二十四日ご御内定あり御召艦は第三艦隊の香取にて供奉艦は鹿島なり御一行は殿下御扈從の者を初め供奉長として先の駐英大使樞密院顧問官珍田捨巳伯御從侍らする外奈良東宮武官長山本信次郎海軍大佐等にて種々の儀典に關しては宮内省側より式部官渡邊直達氏御隨行申上ぐべく東郷元帥の供奉説は誤傳にて海軍より元帥級の人物を出さしめば島村前軍令部長之に當るべしご期待されつゝあり而して閑院宮殿下にも御輔導と云ふ意味には非ざれご御同行遊ばされ右兩艦を一艦隊として第三艦隊司令長官小栗孝三郎中將之を指揮すべし（東京電報）

大祥祭當夜の慟哭

お召艦横須賀入港

東宮殿下御渡歐に際し御召艦たるべき小栗孝三郎中將指揮の第三艦隊旗艦香取（艦長漢那大佐）供奉艦たるべき鹿島（艦長小山大佐）は廿七日午後一時横須賀に入港せり（横須賀電報）

伊國上下の歡喜

東宮御外遊に對して 熱誠な奉迎を爲さん

當地の新聞紙全部は日本皇太子殿下の歐羅巴訪問の御企圖を報ぜる電報を掲げ殿下が伊太利を御訪問ある可きを豫想して歡喜の情を表し伊太利皇帝は曩に皇太子として日本を訪問されたる際受けられし深厚なる歡待に酬ゐらるゝ可く又伊太利國民は最も熱誠なる歡迎を爲すならんご述べたり（羅馬電報）

富豪等避難す

不逞輩の迫害を惧れて

滿州鄭家屯面松川洞李容堂、張齊鎭、張齊文、張錫燁等は地方に於ける富豪なるが最近不逞鮮人の軍資金の强要者道、徐、張を加へ生命財産の不安日に募り殊に李容堂は四百圓、張齊文は三百圓の出金請求を不逞鮮に迫入ありて出金期切迫せるを以て不逞鮮の再來を脅威し又張齊錄、張錫燁の兩名は曾て出金を拒絶せるとある等にて不測の災危を恐れ家財を放置して共に滿州に移住せるが目下の民は著しく不安を感じ都邑に移居するもの日に増加しせる状態にあり（義州電報）

御下賜金 聖徳太子奉讃會へ

聖徳太子一千三百年の奉讃會に對し先般御内帑金四萬圓の御下賜ありたるこごは既報の通りなるが今回各宮殿下御連名を以て金一千圓李王殿下より金一百圓御下賜ありたる由（東京電報）

活動寫眞班 國境方面で歡迎さる

内外事情の紹介として組織されたる朝鮮總督府の活動寫眞班は撮影及映寫の爲め目下咸鏡北道及間島地方に赴き咸北に於ては羅南清津會寧穏城等にて映寫し殊に會寧穏城地方にては對岸の朝鮮人にも觀覧せしめ多大の感動を與へたるが如し又間島に於ては龍井村局子街の二箇所にて映寫し同様効を奏せり同時に間島琿春地方の状況を撮影中なりご其他各道の活動寫眞班も頻りに活動中なるが殊に平安北道に於ては對岸支那領に入り在住朝鮮人に觀覧せしめ同時に支那官民にも觀覧せしめて非常なる歡迎を受けたりご云ふ

『昏睡吃逆』に類似の患者

麥金浦 阿部健治（寄）

去る一月十五日の京城日報に掲げてあつた巴里に流行つて居るご云ふ奇病『昏睡吃逆』に類似の患者がある それは大正十年一月十二日黄海道長淵郡新花面某警察官吏の愛兒（昨年十一月生）で生來病氣に罹つた事はなかつたのが四五日前から終日終夜乳も飲まず泣きもせず唯すや〳〵眠り十四五日來は熱も大變あつた、それに四五日は大便の通じがなく時生にかゝつて漸く少許の軟便を見たさの事である

診た處愛兒は榮養佳良で殊に頑なそ好い型をしてをる然し三八、五心穢は大分動悸が弱しい脈は頗る小軟で頻數だから、かぞへられない口は結んで殆ご呼吸なして唯すや〳〵さ眠つて居る時々に目なこ（角膜）の少し見らるくらいに目を開ける俗に目かつろご云ふ）口内には變りはない背胸部にも變りはない、前胸の右側乳線の下部に餘り鋭利ではない氣管支音が聽ねる附近は稍濁音の様であるが他の部には異狀を認め得ないのである乎變りはない腹部は一般に硬い之に便の溜りがあるからであらう尿は今出ないので檢査も出來ぬ少し前後しましたが遺傳的の關係さ申しても父が前年吳性氣管支肺炎を患つて以來別段な事もなく母は酒類を好まない由 そこで私は二三の鑑別を考へた結果純性の腦膜炎にあらずして腸性流行性感冒の結果或る種の源因に依り腦炎を起し之が爲の昏睡ならんご診斷して浣腸を施さし下腹部に温罨を貼し廿永の下剤リスリン浣腸を剣ザガーレンを處し三日の後十八日再診さるに幾分爾發の氣味あるも未だ昏睡依然たるの外變狀なし目下治療中であるが希くは斯道大家の御示教を煩したい

婦人圖書館の計畫

有意義な記念事業 白楊會で寄附金の募集中

時代は婦人の力を期待し向上發展を要求して止まぬ時、京城高等女學校同窓生により成る白楊會では此の四月會員千名以上に達する事ご其記念事業として

最も適切 な婦人圖書館の設置を計畫し幹部連では今頻りに其の準備中であります一般會員諸氏は此有意義な記念事業に就き多大の贊同があり中には殊に此の大正十年ご云ふ年に當り各自の生活史にも何か一新紀元を作りたい考へから當地の人は勿論遠くからもどん〳〵

寄附金が 集まつて來つゝあります寄附金の締切期には未だ幾分の餘日もあり、從つて金額も確定せず細部の案は未だ定りませんが大體に於て開館の目的が家庭に於ける婦人の便を一層深く圖ようとの意でありますので相當な方法の下に巡回圖書館ごなし尚又一般婦人の爲にも公開されるさうです。實現迄には尚

多少日時 も要しませうが、愈實現の上は讀書に餓ゑてゐる婦人は多忙な家事に携はり乍ら零碎な時を集め最も嬉はしい研鑽が出來會員は無論一般婦人の向上にも資する事多大なものでありませう

愛婦第二次 慰問計畫

愛國婦人會朝鮮本部に於ては國境警察官守備隊憲兵の全般に亘り第二次慰問の計畫を樹て本月廿七日より東京本部に於て内地各支部主事協議會開催せらる、を機こし朝鮮國境の現状に付き親しく本部に諮り各主事援助の下に此際廣く從國會員及一般有志の同情に訴へ慰問金品の募集を爲すべく此程大橋朝鮮本部主幹東上せるが下田本會長の贊同を得て廿八日主事會席上に水野本部長列席し大塚内務局長より國境警備官の勞苦に付き演説あり多大の感動を與へ諸事好都合に進捗せる由

婦人と家庭

職業婦人

紙幣の印刷

總督府印刷所の職工 一様に白の作業衣に身を堅めて眩めくほご手早く出來上る札束

龍山の總督府印刷所、此處には大勢の内鮮女工が居て、種々なる印刷作業に從事してるが特に重だつたものは銀行券の製造である、朝鮮銀行の窓口から俗に云ふ折目無しご云ふ紙幣がいくらも〳〵發行されるがあれが皆此の印刷所で製造さるゝのである。現在

二百名餘 の女工の中四分の一を除いた百五十名許りは此の銀行券の製造にいそしんで居る。内鮮人共一様な白の作業衣に身を堅め、漸く印刷機からはづしたばかりの何枚が續いた大型の紙幣を、水に洗ふ者、乾燥に掛ける者、壓搾器にかけて皺を延ばす者、普通紙幣型に一枚づゝに裁ち切る者、番號押す人、精査する人ご幾多の

分業式で 馴れたこは云へ目を廻す様に早く出來上がる斯くして此れ等の女工の手になる製造高は、銀行に於ける發券紙幣高によりて年々相違するが本年の此處での製造高は紙幣千八百三十萬枚、其の額面を積もつて二億千六百萬圓ご云ふ總高で、其の製造は次々に毎月五六回又は十回ご銀行の手へ渡さるゝのである、現在尚

其の殘り の幾分かが日々製造されてゐる。そういふ風で、工場内では目に觸るゝもの總てが紙幣で、銀行の手に渡るまでは全く只の製品であつて、全員ごも丸で反故の様に思つて居るが、誰彼ご云ふ事なく元來が人に好かる、性質のものなれば其警戒は萬事に怠りなく、工場通ひの廊下には

警備の人 が立ち朝冬女工の出入りにも嚴重な檢査があつて、脱衣の上官給の作業衣に着替へ、私物ごしては一切持ち込みを許さぬ、それで立ち交る内鮮女工の見別けが一寸付きにくい。勤務時間は八時から五時迄、二時間の休憩時間が與へられてあるので、正味八時間の勞働時間ごなる。

給與額は 現在最低七十錢から最高一圓十五錢、採用程度は尋常小學卒業以上で、中には十年以上の勤續者もあり、既婚者の爲めには産後五週間の休養が認められてゐる。

稀なトマト中毒

桑港大博記念館で此程催された宗教會にサンノゼから出席した二名の婦人及び二名の女兒が突然苦悶し始めたので大に驚き附近の中央救急病院に送つて應急手當を受けさしたが原因はサンノゼ發の前に食べた罐詰トマトの毒に中られたものさ判明、時間に迫る苦悶の後漸く生命は何れも取留める事が出來たさトマトの中毒は珍しい

妻を殺し

離婚を迫られて 屍體を抱へて投身はしたが 死に切れず自首

二十五日午前十時京城地方法院刑事法廷に於て殺人及死體遺棄の重罪犯人に對し同情ある熱辯を揮ひ『犯した罪は免れないが最大減刑して懲役三年に處するが妥當だ』ご論告した被告は[illegible]川郡青西面大安里古物商金尚培ご云ふ被告妻林命壽が不貞極まる淫奔女で密通すること屢あり其の都度被告が訓戒を加ふるも却て反抗する有様に日夜苦慮の絶ねざる折柄舊臘末四日無斷家出し京畿道振威郡平澤に來り姦夫宅に潜伏し居たるを發見し連行せんとしたる歸途路上に於て妻が頻りに離婚を迫る處より將來を悲觀し一層のこご妻を殺害し自殺するの他なしご覺悟し安城川北岸の橋上に於て小刀を揮つて遂に殺害の目的を遂げ妻の死體を抱へて共に投身せるも水淺くして死に切れず振威警察署に自首せるものなるが被告は法廷に立つて絶えず涙に咽び居つた廿八日判決言ひ渡の筈

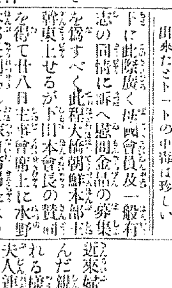
碎けた會合

京管局夫人連の親睦會

近來婦人間に何等かの意味を含んだ親睦會が彼處此處で擧げられる様になりました、京管局の夫人連も心ある二三夫人の發案により其意味の集ひが廿六日午後から構内の社交會倶樂部で催されました 集まつた夫人は全般に亘つて凡そ七十餘名最初用江課長夫人の會の趣旨につき簡單なる御挨拶があり、それから茶話會あこは會員の隱し藝其他二三の餘興があつて四時過迄和氣漲れました 兎角之れ迄此夫人連の會合ごいはば一入衣裳較べの氣分が濃く折角の睦びも形式に流れ何等其意味を成さないで終つて居ましたが心ある婦人連の率先的改善に基き第一極輕やかな裝で其お定まり批評を棄ぎ萬事に碎けた家族的でお年増の課長夫人連が女房役で互ひに打ち解けたい時が過ごされました、何れ又向後に於てもこんな會合を通して婦人の發展に就ても意義を認める、事だらう

餅つき

鎮南浦小學三年 山崎 勇



正月が近くなるご、ごこの家でも餅搗をします。僕の内では十二月二十六日につきました。其前の日に餅屋が來て米をこぎました白くごがれた米はバケツやたるにひたされました。明くる日の夕方、待ちかねた餅屋がやうやく來ました。かまごだの、かまだのせいろうだの、きねやうすだのをかついで來ました。四かさねのせいろうに米を入れて火をごん〳〵たき出しました。十五分もするご、一番上のからゆげが出るのをむせたあひづに一番下のせいろうのからつきはじめました。つく人が四人、水取が一人『ハアハア』とはやし立てながら、きねびやうしをそろへてつく有様は、まことに勇ましい物でした。一うすついては板の上にあけたま、それを小さくちぎつてまるめたり、あんもちをつくつたり、大きなおかがみやのしもちをつくるのに大さわぎでした。つけたもちは一晩ざしきへほしておきました。もちはやいたりにたりしてたべます。僕はもちが大すきです

ゆめ

師路小學四年 竹之熊千萬夫

私はいつのまにか林のまつくらな所にまよひこんでしまひました。こまつてゐましたら、うしろの方からごらがやつてきましたので、私は一しやうけんめいににげました。にげながら後を見ますご、今にも私をねらつてこびかゝらうごしてゐるのです。私はずん〳〵にげて行きました。つがふがわるいことには道は岩の所でなくなつてゐるのです見るご何百丈とも知れない高い岩なのです私はその高い岩の上にのつてゐるのですけれども後のごらがこわさに、思ひきつてこびました、其時私はアッとさけびました。そのひやうしに目がさめました。

隱し藝

▽人に好かるゝ

▼社交の秘訣

▼踊り稽古活用自由自在

宴會になくてならぬは隱し藝で隱し藝のある人は醫者にはもて夫人令嬢からは愛され目上の人からは引立てられる。目下東京の紳士社會花柳界に大流行のちよつとした お座敷手品から洒落滑稽ステテコ踊にヘダカ踊、都々逸、女中さの話、小長唄、常磐津、新内、端唄、追分、其他一切の藝

新舊流行歌 清元義太夫琵琶浪花節劍舞新舞踊等を始め花柳界中の粹の粹通の通なる紳士が粹人諸氏數人を集めたる一大寶典は『隱し藝大全』で本書一冊あれば如何なる宴會に於ても決して恥をかく事がなく何時も人を樂ませる事が出來る

▲半版三百數十頁の大册

定價一圓廿錢の處九十五錢に記念として發賣

▲特價 九十五錢

第二回大割引 申込ハガキで送本す 代金引換 東京市麹町區九段下 振替東京四〇四三五 三光社

生徒募集

一、本科一學年生徒 五十名（内 航海科 二十五名 機關科 二十五名）

一、別科生徒 二十名（内 航海科 機關科 各十名）

來ル四月一日ヨリ入學セシムヘキ當所左記生徒ヲ募集ス（詳細ハ一月二十七日以降本府官報ニアリ）

大正十年一月 仁川府松坂町

朝鮮總督府遞信局海員養成所

土木部釜山出張所

一、右購買ス其給希望者ハ一月廿六日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

公示催告

京城府南米倉町八拾五番地 申立人 京城府旭町一丁目七拾六番地 右代理人辯護士 三浦末吉

一、約束手形

一、額面金參千圓也

一、振出人 京城府瑞雲洞 成錫俊

一、受取人 大東商會

一、振出ノ年月日 大正九年六月壹日

一、滿期日 大正九年拾月拾五日

一、支拂地 京城府

一、支拂場所 京城府 株式會社韓一銀行南大門支店

一、裏書 大東商會金術鍾ノ白地裏書アリ

一、最終ノ所持人 右申立人

一、『本手形ハ『右ノ如キ符箋アリ 支拂ニ難應候也但シ預金不足 大正九年十月十六日 株式會社韓一銀行南大門支店』

右證券ニ付キ申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其所持人ハ大正拾年九月貳拾貳日午前拾時迄ニ當院ニ其權利ヲ届出テ且證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲ササルトキハ其證券ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

大正拾年壹月貳拾貳日

京城地方法院

當院看護婦ニ於テ來ル四月入學セシムヘキ看護生徒ヲ募集ス詳細ハ一月二十七日以降發行ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルヘシ

大正十年一月

朝鮮總督府濟生院

内科 小兒科 京城黄金町三丁目赤門通（電車停留所前）

院長 醫學士 村上

村上病院

電話六一參番

△衆軟陰極の現状

正米の不勢は軟派をして飽まで強硬の態度を維持せしめ買方一部の嫌氣投げご共に表面の形勢を一變せし觀あれど多少の安は免れざるこするも衆軟陰極の現状が動もするご逆に反撥せんこなす趨勢あるが如く保合ひ尽きだけ押込増加の傾向を深からしむるを以つて近く興味を以つて觀望せんこ欲す

仁川海岸町二丁目

高田通信部

電略符號（タツ）振替三八一一 電話長一〇〇番・一一九番

株式會社仁川米豆取引所仲買人

全 高田仲買店

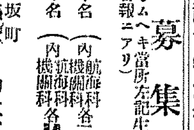
謹啓時下春寒料峭之砌四方各位愈御清榮之段大慶之至りに奉存候陳者客年來我々組合は勘定不拂客頻出の爲め苦痛忍ぶ能ざるもの有之茲に協議の結果組合全般を通じて各適宜の場所に其氏名を掲示致す事に仕候間否哀御諒察之程奉願候次に頃日或新聞紙上料理店暴利云々の記事有之候由に候も個は其以前より各店とも諸物價下落に伴ひ夫々値下斷行罷在候次第に付き此儀併せて謹告候也

大正十年一月

京城料理屋組合

猿馬印

手足耳のかゆみ、いたみ、ただれ、くずれ、によくきく



きれ根切薬

全國藥店に有 定價三十錢 二十錢 十錢 本舗 東京日本橋區上槇町三 安川 泉榮堂

拜啓彌々御清穆被爲在候段奉賀候陳者今回當地某大家所藏ノ書畫骨董併ニ刀劍壹千餘點左記方法日時ヲ以テ成行競賣可仕候間御多忙中甚ダ恐縮ニ候へ共何卒萬障御繰合セ御來臨之榮ヲ賜り度此段御案内申上候 敬白

重ナル品目

一、高麗燒 彫三島大花瓶 象嵌天目茶碗 外數點

一、古代金蒔繪樂器（逸品） 紫檀等

一、器物 紫竹青貝入大棚 支那古代螺鈿什器 螺鈿机 外數點

一、刀劍 粟田口忠綱 堂振 前忠吉（作付）大小揃 水心子秀世長刀 壹振 外名刀數振

一、屏風 神長延大傑作四枚折 金屏風 給牛双 金屏風 土佐繪 壹双

一、軸物 逸雲 山水 文晁 山水 溪水 鶯 昭景 猛虎 其外名大家ノ幅數十點

其他千數十點珍器夥多有之候也

一、日時 大正十年一月二十五日 一月廿九日下見 一月卅日賣立 成行競賣

一、會場 京城黄金町貳丁目 東拓隣清香園内

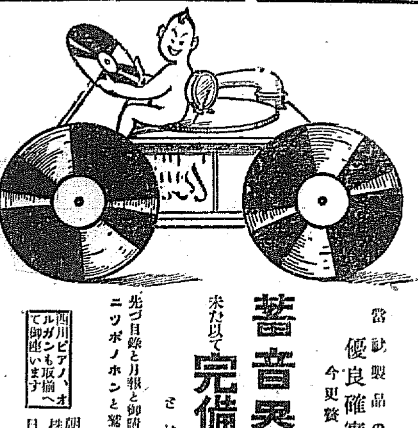
主催 京城骨董會 電話三三六八番

内科 小兒科 肛門科 京城黄金町三丁目赤門通（電車停留所前）

京城 本田病院

院長 本田建義

入院隨意 肛門病・痔疾特種注射根治療法解説書入用の方は郵券十二錢 振替京城參貳貳八番 電話二四四三番



當社製品の優良確實なるは今更贅言の要なし

蓄音器 なき家庭は 未だ以て完備せる家庭 とは言ひ難し

先づ目錄と月報と御請求下さい（無代進呈） ニツポノホンと鷲印に御注意を乞ふ

西川ピアノ、オルガンも取扱へて御座います

朝鮮京城本町三丁目 株式會社日本蓄音器商會 電話二二八三番

ニッポノホン

全國到る所に特約店あり

沼津で光力試驗
試驗用機械一式並に陸軍式五瓲軍用の自動車を携へ
光力が到達し得るや

陸軍技術本部で今回新に購入せる世界最新式スペリー一五三〇耗開放型探照燈の光力を試驗（？）二十四日朝静岡縣沼津町に來り人夫十數名を督し沼津町七反田に世界最新の探照燈で試驗の目的は飛行中の飛行機に對して何米乃至二里を隔たる愛鷹山腹に迎光嚢を据附けると尚試驗は廿七日から三十一日迄毎夜十二時迄（？）こし技術本部よりは宮田中將こせし

フンチ教徒捕はる

金泉郡開寧面東部洞居住金重堂（？）は不逞鮮人の告諭文を手にせしメフト惡心を出し其告諭文……百圓の提供を迫りて五十圓を奪取して酒色に耽溺して居たのを慶州警察署の手に取押へられ金泉郡内に於ては朝鮮の獨立せ……立普通學校卒業生金南洙（二〇）を主魁とし同面……參謀として同附近のフンチ教信……共に此程金泉支廳に引致さる

……中にて何事か奔走せるもの……横城郡内の青年を煽動し獨立……七十圓を持出し共に姿を……

大祥祭に臨まれんとする王世子殿下（馬車の中なるが殿下）＝廿七日夜仁政殿前にて謹寫

宮裡の夜、慟哭の聲漏る
大祥祭の御儀
御哀しみも新たに
深夜一時に式終る

故李太王殿下御三年祭である大祥祭の御儀は廿七日午後十時より孝徳殿にて執り行はせられたが孝徳殿内の飾り付け神々しき中に定刻李王職長官李載克男爵以下御親族、女官等は內哭班に朝鮮貴族以下多數參班員は外哭班に就き李王殿下、王妃殿下、王世子殿下孝徳殿に進まれ御神位前に就かれ哭四拜終り御易服の儀あり李王殿下以下宗戚參班員喪服を易へれば李王殿下以下は孝徳殿内の白三八紬の幕をかゝげ故太王の御神位を拜せらるゝや内外哭班から哭泣嗚咽の聲洩れて燭光の揺らぐも悲しく李王同妃兩殿下、李王世子殿下も今更に御悲しみを新しくせられ咽び哭き給ふ斯て大祥祭の御儀は悲しみの色濃き夜の靜寂のシトく と降る雪の中に滯なく執り行はせられ午前一時終了李王殿下、同妃殿下、李王世子殿下、李堈公殿下、李鍝公殿下以下退出諸員又之に續き式全く終れり

御神靈は金谷御陵へ
三月下旬に御遷奉

大祥祭終了後の李王家は御忌明けの事とて廿八日は白雪皚々たる昌徳宮は來往の人の眉宇にも晴やかな色が現れ白雪の中に丹美しき殿閣の姿さへ瑞氣立ち廻るとも見えた、故太王殿下の御神靈は孝徳殿に安置された儘なるが御忌明後は僅に朔祭望祭月に二回の御祭祀執行されるのみで來る三月下旬對啣の御儀にて御神靈は金谷御陵と御遷奉の御豫定なりと

總督府御訪問
各陵にも御參拜

王世子垠殿下には廿七日夜大祥祭は午前中、兩殿下御親族等と四祭御親祭に參列せられ翌廿八日九時の御懇談有畫は最後の孝德殿別茶禮に御參列、午後一時半より總督官邸に總督を訪問せられ御挨拶を述べられ更に一度御遷宮の上、御拜君に當る殿妃其他の御陵である景孝殿參殿徳安宮に御參拜ありたるが特に御孝心深き王世子殿下には御繁忙の暇を割いて各陵御參拜あつて親しく御懇談、阿只姫も立派やかな王世子殿下の御姿に接して御喜びあり御友情の麗しさに近侍の人々も感激する程であつたとか

廿九日御歸東
孝德殿に御參拜の後

垠殿下には豫定の通り廿九日孝德殿御別の御參拜の後午前九時四十分南大門驛發にて小山典醫、金武官、高事務官以下を從へて御歸東の豫定なるが李王家よりは李侍司長韓昌洙男、趙事務官は馬關まで國分次官は釜山まで、今村庶務課長は水原まで御見送り申上ぐる豫定なりと

途方もない噂
王世子に上訴なぞとは
實は御入城前日の事
赤池警務局長談

王世子殿下御入城の南薄を冒さんとした精神病者があつたと傳へられてゐるが事實は廿五日午後四時頃鍾路附近で宋敬仁（六八）と稱する擧動不審の男を檢擧して嚴重に取調ると此の男は十數年前より精神に異狀を呈した狂人で所謂投書狂で其の懷中に一種の上訴文めいた殆ど意味不明な手紙を持つて居たので所轄署に拘留したと云ふ事情が誤傳されたものであると思ふ御入城の前日の出來事でもあり狂人の事でもあるのに誇大に傳へられてゐるのは

莫迦々々しい

又朴振五と稱する男も精神に異狀があり不穩の文章然も一貫した意味のないものを懷中してゐたが此は浮浪者として廿四日かに檢擧したもので共に李王世子殿下お召しの自動車へ飛び出したナンテ途方もない虚報である

浮浪者狩
京畿道內で一齊に施行

歳末が近づき府内の强窃盗の被害も多少増加してゐるので京畿道第三部では去る廿五六の兩日に亘り管下一般に浮浪者狩を實行した道内全般の分は未だ其數字が集まらぬ相であるが京城府内は左の數字を示してゐる

京城府内を 始め道内

▲誰何二四五四人▲擧動不審として同行せるもの五六人▲拘留處分十七人▲檢束處分五人

更に之を各署別にすると東大門署が拘留九檢束一が筆頭で龍山署が拘留一本町署は一名もなしであると右に關し

千葉三部長 は語る

『浮浪者狩を實行して廿餘名の拘留や檢束處分に附したものがあつた、鍾路署で拘留した擧動不審者中に黄海道生れ權寧一と稱する元牧師がある此の男は奉天吉林方面で殺人の前科があるらしいので取調たが此の浮浪者狩から恐ろしい暗殺團檢擧なんて噂が出たのだらうと思ふが決してそんな事實はない。偶々王世子殿下御入城の爲め飛んだ風説が立つたもので甚だ怪しからぬ次第です。警察當局としての警戒法などは全く平常通りであり府内一般も非常に平靜である』

夫人縊死
瀨川參謀前

金澤第九師團參謀瀨川步兵大尉夫人秀子（二）は小宮崎陸軍少將の令孃なるが派手好きの爲め二百餘圓の負債を爲し其筋へ虛僞の盜難屆を爲し大尉より離緣されたるが世間より他に情夫あるを傳へられしを氣にし廿五日姙娠八ヶ月の身を以て縊死を遂げたり（金澤發電）

平壤太刀洗間飛行中止
海軍側の支障と優秀飛行機支給迄
遺憾乍ら中止

朝鮮平壤間大飛行に關する諸準備は着々進行中の所飛行の眼目たる對馬海峽横斷には是非共海軍の援助に俟たざるべからざるに佐世保鎭守府よりは時恰も年度末に際するを以て海軍大臣の許可を仰がざるべからずとの回答あり一方航空本部よりは本年秋優秀飛行機を支給する迄朝鮮飛行を延期し今回は內地に於て演習を實施されたしとの電報達したれば遺憾乍ら此の壯擧は今秋特別大演習後に延期さるゝこととなりたり（東京特電）

壯觀！氷の絶壁
打寄せた浪が其儘凍つて了ふ
多門大佐の談

尼港から歸つた

尼港占領の戰功者たる多門次郎大佐は參謀本部よりの招電に由り廿七日朝上野驛着急行列車にて到着したり途中迄出迎へたる人々と久方振りの握手を交換し尼港亞港兩港の現狀に就て語る

亞港は昨年十月から電燈が點いて居る昨今では市內は降雪三四尺位で昨年來非常に氣溫は低かつたが冬營に準備は殆ど完全に出來上つて居る亞港と尼港の間には電話を利用して居り專用線なども

無線電信 も樺太と

交換が出來る有樣で電信も南樺太方面には通ずるやうになつて居る。冬の尼港附近の海岸は亦格別で其壯觀は言葉に盡せない浪が岸に打寄せて夫れが復

其の儘凍り 其の上に

復打寄せる浪が凍るといふ工合で海岸一般は氷の絶壁だ昨夏尼港から亞港へ回航した河砲艦キーアール以下の各艦は結氷に入ると直陸上に引上げたが解氷期まで其の儘にして置く外はない又最近亞港から來た露國人の談に依れば尼港には現在八百からの露國人が僅り彼等はパルチザンの破壊を免れた半崩れの家屋に住居し僅に物資に依りて生命を繋いで居る尚同地は昨年來至つて平穏で未だ一度もパルチザンの襲撃を受けたことは無い附近には朝鮮人のパルチザンが多少入込んで居るが其他は全部撤還したやうで彼等は萬一の場合に備ふる爲自衛團を組織し

日本軍に與へられ

た武器彈藥を以て警戒に努めて居る有樣である』

と大佐は語り續ける裡に汽車は上野驛に著いた大佐は車中で尼港占領の際に大佐を扶けた參謀本部竹本少佐和田大尉支那砲艦事件に大骨を折つた土肥原少佐島川九太郎久原の內藤梅太郎の諸氏の待迎へた人々と握手を交換し參謀本部に自動車を急がした尚大佐は來る十日亞港に歸任する筈である（東京電報）

公證人夫人の駆落
巡査上りの書生と

下の關市入江町公證人中村敬直氏夫人マス子（三）は去る十三日夜巡査上りの書生某と倶に令孃テツ子（七）を伴れて突然姿を晦ませしを以て其筋に搜索願ひを出したるが同夫人は今より八年前中村氏が下の關區裁判所監督判事より朝鮮大邱の高等法院に轉勤の際東京板倉子爵家より嫁したるものなりと（下關特電）

不逞團の討伐は
一段落を告げた
今後は支那側軍隊の行動が注目に値する

間島地方の不逞團を討伐した步兵第三十七旅團長東少將は大庭軍司令官の召電に接し二十七日夜入城した將軍は訪問の記者に對し左の如く語る

軍司令官の招きに依つて來城した要件は豫め測知して居つた事で世間が觀る程の

重要問題 でない

然し僕等の位置は唯命是從ふのだから内容の判る筈もないが要するに不逞團の討伐も大體に於て一段落を告げたから山間溪谷に驅け廻つた恩勞の意味に於て討伐狀の申告かたぐ御馳走になるものと信じて居る。對岸に於ける我軍の

勢力圏内 は今や全く武

裝せる不逞鮮人の影を根絶した偶々出沒するものは强窃盗の類であるが不逞の元兇金佐鎭も僅の部下を率ゐて遠く古林方面に逃竄した現今では不逞團が逃走の際再興の目的で武器を墓地の如く裝ひ埋沒して置くものを

發掘して ゐる狀態である

る、武器を埋沒して居る隔所の發見は歸順者の自白から判明するので駐屯の將卒は治安維持の衆業で發掘に從事して居る、今後の對岸狀況は一つに支那軍隊の行動の如何に依るものと信ずる

情死があつた旭町の家

情死を遂げた女ナカ（死ぬる日に撮つた寫眞）

從兄妹同志の劇藥情死
妻子ある男と藝者になる女
旭町の悲劇
情死を圖り

本籍東京市本郷區駒込富士前町六八當時市內旭町一の三煙草小賣商高柳清一郎（三三）は二十八日午前二時頃同居者なる從妹高柳ナカ（二二）と猫入らずを嚥下し午前七時頃兩名共絶命した清一郎は內地で瓶の開閉器を發明し並に下駄の裏貼に特許を得て一時は大工場を有し多數の職工を使役して居たが鑛山に手を出して大失敗し右の事業を繼續する能はず遂に昨年十一月頃妻ヤス長女イク子（九）二女トク子（七）を伴ひ渡鮮した時、從妹ナカも共に渡鮮し旭町一の三太田トヨの煙草店を五百圓にて讓り受けて居た妻ヤスは

家政の都合

上十二月から旭町千成に仲居として通ひ夜も一時二時に歸るを常として居た其間清一郎は從妹ナカと情を通ずる中に至つた。然るにナカは旭町花の家が周旋して同町桔梗屋に中みつ方に千八百圓にて藝妓となる約束で既に該身代金を受取り近く同家に住込む筈であつたが兩名はいたく之を悲觀して遂に合意の自殺を圖つたのであると

醉つぱらひが飛び込んで
悲劇を茶番にした

心中の現場を發見して逆上せんばかりに狼狽し妻女（千成仲居お文）が思はず他に急を告げた時が深夜二時頃であつたが折から京城地方裁判所の書記某が

醉步蹣跚

として現場に通り合せその家へ上り込んでその樣子見て吃驚し泥醉はしてゐる者の『これは醫者だ』と思つてフラく飛び出して先づ島崎病院へ『今晩はく』と飲食店でも起すやうにやつて其の儘米倉町其の他

三四軒の お醫者さんを

驚かせて又候元の高柳方へ歸つたがその時は既に三人の醫師が此慘劇を前に『迚も駄目だ』と氣の毒な眼をそむけてゐたが女は早く殺してください／＼と悲痛な叫びを續けて居たさうであるその時例の書記君は何を感じたのか島崎病院の院長を捕へて盛にクダを卷續けたので此悲劇を茶番化して了つたさうだ。

泣き崩れながら
男の妻語る

『二十七日夜一時頃歸宅して見れば兩名共苦悶するので島崎、岩崎兩醫師を招き手當を受けしめましたが駄目でした』と兩人の子供を抱き乍ら遺骸の前に泣き崩れて居た

可愛いゝ女でした

女を藝妓に周旋したと云ふ桔梗の某は語る『なか樣は東京に於ても一時淸香（？）と名乘つて藝者をした事があるさうで當地でも餘り長く遊ばすのも氣の毒で用中みつ樣方に周旋する事にしました藝は餘り上達の方ではありませんが顏は可愛い方でし

小火

廿七日午後二時頃府內敦義洞七二十理仲介人李京秀方から發火したが大事に至らず消し止む原因は溫突焚火の不始末損害僅少の見込

太平通の火事

廿七日午後六時五十分頃市内太平通り二の二八七古物商朴永俊方から發火したが常備消防隊京城義勇消防隊驅け付けて活動したので幸ひ無風であつた爲め延燒は免がれたが同家一棟二戸全燒同七時三十分鎭火原因は朴永俊は毎夜自宅に歸り其後は叔父朴公善（七〇）が留守居して居た時溫突から發火し朴公善は顔面數ケ所に火傷を負ふた損害は二千圓以上に達する見込

不正藥品多數押收

廿七日小倉警察署の活動に依り同署管內に於て不正藥品多數を發見押收したりと（下關特電）

給仕の新年會

總督府用度掛にては廿九日午後一時より第二會議室に於て給仕の新年宴會を開催しお汁粉、御菓子の饗應を爲しいろ／＼の福引を爲す由

血誠團員逮捕

咸鏡道同興署搜查班は血誠團員韓末根を逮捕取調中なるが更に決死團李員光國外一名を檢擧せりと

警察事故

府內三坂通李佳細方朴春月（二三）は本月十五日吉市町材木商新田幸次郎方に雇はれ同日午後六時頃歸宅の際倉庫から松板十三枚十七日も同樣竊取吉市町大工金元植に賣却した事發覺本町署へ▲慶州郡自幹面蠶場里一七李元祖（三五）は前科二犯の曲者であるが十五日午頃ナツ方で外套外數點を竊取本町署へ▲住所不定朴吉玉も亦前科付の前科者で本月十五日南大門驛から東大門行電車內で黃海道沙里院一七三林鶴淳のポケットから現金二百七十六圓入りの財布を掏り取り其金で西四軒町貸座敷吳英子方に登樓散財中を本町署に檢擧された

寶扇銀扇

新花月の太郎の額には光菊と梅若で『三味線の鬪』と云ふ渾名をつけてあ▲わけを聞くと太郎の額が白くて四角いからと云ふのださうな▲……と云つても梅若も光菊も太郎に負けぬ位額は大きい▲大分前の話しだが若木庶務部長が梅若に『お前と光菊とこれで苦くさ不時は額で押まる』と云つた事もある▲その云ひ人が額白い▲梅若と云へば去年掛藩を挾んの小さくない若木さんだからなほ面で左の手等は甘稀みたいになつてゐるが▲身內に擬の多い故か風呂に行つてどうかしたはづみに右手を釘で引掛けたと云つて白いホウタイをグルく卷いてゐる▲その上右眼の尻に爪をあてたさかあてぬさかで猪樂し乘つてゐる▲當人は一タイ詭まけせぬ方ですよと云ふてゐるから何か出たのにやないかと冷かすお客もあるさうな

謹近火御見舞　陶器商　三浦幸一郎　京城府太平通一丁目　電話一六六九番

謹近火御見舞　福西製粉所出張所　京城太平通二丁目　電話長九一六番

謹近火御見舞　龜谷商店京城出張所　京城府太平町　植松　電話二八三八　電話九六〇番

謹近火御見舞　ほまれ味噌醬油製造元　日本醬油株式會社京城出張所　京城府太平通二丁目　電話二百四十五番

謹近火御見舞　相川兄弟商會　京城府太平通二丁目　電話一八九番

謹近火御見舞　淺見材木店　京城府太平通一丁目　本店電話七八七番　支店新義州江岸町

謹近火御見舞　醫學士　扇田豊　扇田醫院　京城府太平通二丁目　電話二二五八番

謹近火御見舞　時計及貴金屬商　向井時計店　京城太平通二丁目　電話二四二五番

謹近火御見舞　雜穀荷造材料　古賀商行　京城太平通一丁目　電話二六五八〇番　取次電話二八六番

謹近火御見舞　大氣堂　京城太平通一丁目　電話五七九番

謹近火御見舞　米穀雜穀商　松浦齊生　京城太平通二丁目　電話二八六五〇番

謹近火御見舞　鑛山機械、諸機械、鑛業用品、石炭コークス　藤野商會　京城府太平通二丁目九五　電話二五一九番

謹近火御見舞　筑前琵琶教授　柴田旭輝　京城太平通二ノ二八六

謹近火御見舞　尾崎政吉　京城太平通二丁目二八六

謹近火御見舞　建築請負　三宅長吉　京城太平通二丁目三〇八　電話二五六三番

謹近火御見舞　西崎源太郎　京城太平通二丁目　電話貳貳七番

謹近火御見舞　各種土管並ニ煉瓦陶器類　山本商店　京城太平通二丁目二八　電話七一五番

謹近火御見舞　駿府商會　京城太平通二丁目　電話長二六二番

謹近火御見舞　株式會社常盤商會朝鮮營業所　京城太平通二丁目　電話五七六番

謹近火御見舞　島田酒店　京城太平通二丁目　電話一九一番

精釀味淋　九重　代理店　京城明治町　山邑京城支店

京日案内　番外

度量衡器賣買修理　京城府龍山漢江通六番地二四　伊藤商行　電話六四三番

店員至急入用　但シ廿歳迄ニ確實ナル身元保證人ヲ要ス　京城林町一九〇木炭商　西川商店　電話一六四二番

▲店員入用　十七歳以上二十五歳迄　市内ニ保證人ヲ要ス　京城明治町二丁目　小林靴店

古本高價買入　是非御試ヲ乞フ　御報次第參上　本町二丁目　日韓書堂　電話參參九五番

毛皮なめし並に仕立　鳥獸剝製標本　萬毛皮鳥毛貿易　手袋買入　京城本町二　電話長二〇六五番

時期の御知らせ　防寒衣類　電話貳九〇番へ御申付け下さい　一時間五十錢　貸自動車

▲社員募集　希望者ハ履歴書携帶本人來談アリ度シ　京城府旭町二丁目七十八　横濱生命保險會社京城支店

●X光線　デアテルミー　肺病其他諸病胃腸病婦人病　美顔術　京城旭町二丁目　高井醫院分室

春川行並に賃貸車　電話二八三　京江自動車商會　京城黃金町二丁目

朝鮮本目錄出來中、御申込次第送呈　朝鮮本多數持合せ居候　京城本町二丁目　森田文光堂　電話二三四八番

內鮮人外交員募集　希望者ハ履歴書携帶本人午前十時迄ニ又午後六時迄來談アリ度シ　京城蓬萊町一ノ一五七　森田

○女中入用　年齡二十歲ヨリ四十歳迄　希望者ハ御來談アレ　京城龍山漢江通り　洋行

女事務員募集　一、事務ニ充分經驗ヲ有スル方　一、執務時間九時ヨリ午後五時迄　一、年齡貳拾五歲ヨリ三拾五歲迄　一、市內ニ確實ナル保證人ヲ要ス　希望者ハ履歷書携帶本人來談アリタシ　京城長谷川町　近澤洋紙店

慶安太平記

第八十三席 小金井芦洲講演

向つて來る一人の小手を取つてエイッと三間ばかり向ふに投げ飛ばした傳助の早技×『オ、味をやるな』と素早く他の一人が腰なる一刀を拔いて斬込んで來る一人の腕を、大刀風三寸にしてヒラリと身を開き、後に廻ると對腰と彌髮を摑み 傳『エイヤツ』と肩に擔ぐよと見れば、筋斗打たせて二三間向ふへ投げ付けた、二人が右の有樣なれば殘る一人、醉つて居る樣なもの、生酔本性を違はずでドン〲逃げて了ひました、乘物の中で最前から此の樣子を御覽ぜられた但馬守樣が 但『ア、醉漢には構はず急げ〲』又狼藉を致すと不可ぬから早う參れ』といふお言葉、其儘お乘り物が上つて『ホウ〲……』急いで木挽町のお屋敷へお歸りとなりました 仲間部屋へ傳助が歸つて來て一休息して居る所へ 〇『コレ〲傳助』と入つて來のは部屋頭、傳『ヘエ 〇『今日お供先で汝ね何か間違ひでもしやしねゑか、傳『別段に何も……』〇『間違ひがなけりや好いが、今御近習衆から御沙汰だ、其方を一人お庭先へ廻らせてんだ、何か殿樣から汝ねに御沙汰があるそうだ、傳『ア、然うですかい 〇『何うしたんだ 傳『成る程然う言やア今日觀世音の御參詣が濟んでの歸り掛け並木まで來ると醉漢の侍が三人お乘物に御無禮をした、其侍を追ッ拂つたのです 〇『ホウ偉いことをやりやァがつたな汝ね、ぢやア御褒美か何か頂戴が出來るのだらう、早く往つて來い〲 傳『ヘエ』竪擔の木刀を腰に差して御沓脱に梵天帶、お庭先の切戸から通ひつて往くと、庭先を俯瞰しておる蒲團の上に着座を遊ばしてゐらつしやるのが但馬守、其の傍に大蓮寺平馬其外近習の御家來が居流れて居ります 但『ア、苦しうない、傳助近う進め』お縁先の敗石の上に兩手を突かへて 傳『ヘ、ッ』 但『見りや傳助、今日は能くも途中三人の醉漢、侍を懲らしめて予の乘物に何事もなきやうに取計らつた、時みの程感服致すぞ、ウム、褒め取らする 傳『恐れ入奉ります 但『日頃より身分輕き者には似合ず武藝熟心と見ゐて庭前の掃除に事寄せて道場へ罷り越して稽古を見物致す、而も眼の配り息の入れ方、有樂は今日の技倆の程感心いたした』大層お賞めになり御近習の侍を顧みられて、但『コリャ申付けある物を是れへ 〇『ハッ』御近習が何か恭しく持つて來て 〇『コリャ傳助、先生の思召し是れを取らせるぞ有難く頂戴を致せ』ヒョイと傳助が頭を擡げて見ると確かに金子包みに相違ない、處が傳助是れに見向きもしませぬ 傳『エ、恐れながら御近習樣まで申上げます、僕の腕立がお目に留り分に過ぎましたるお褒めのお言葉を賜はりまして、且つ御褒美頂戴を仰付けられまして有難くは存じまするが、是は御辭退を申上げます 但『ホ、ウ 傳『恐れながら是を金銀かと拜察仕ります 但『オ、如何にも左樣ぢや、要らぬと申すか 傳『ヘイ斯う申し上げては誠に思召しに背いて恐れ入りまするが、私は金銀は欲しくございませぬ 但『身分輕き者には不似合な金子は要らぬと申すのか、ホ、ウ、シテ何か外に望みの品でも……』 傳『左樣でございます、少々望みがございます 但『望みとは何か、申して見い 傳『誠に恐れ入りました事でございまするが、私も御家來ございまして當お屋敷へ御奉公を致しまして、お目掛けられて御禄扶持を戴きましたが些と仔細あつて父の本名は申上げ兼ねますが、侍の家に生れました者でございます 但『フム』

將棋新手合(四)

於京城黄金町三丁目二三五
飛落番七段 △溝呂木光治(京城)
三段 ▲小林孝三郎(東京)
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒 溝呂木氏 飛角銀

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
			馬		王	銀		香	一
					歩				二
歩	歩			歩	歩		歩	歩	三
		歩				歩			四
			歩	歩					五
	香				銀			歩	六
歩	歩			角	飛	歩	歩		七
		銀		金		玉			八
香	桂						桂	香	九

▲三八飛打歩 小林 明時
△八二玉 ▲八五桂 △八四銀 ▲七三銀ナル △同桂 ▲七二金 △九二玉 ▲七三成銀 △四七角 ▲七八玉 △八五銀 ▲七五桂 △七一桂(ホ) ▲五二成桂 △七六銀 ▲七一金 △九三玉 ▲九四桂(以下次號)

▲溝呂木六段講評
△(ホ)七一桂は既に角九三玉と早逃げする處なり

一月三十日

(舊曆)十二月廿一日 日曜日▲癸巳▲三碧 宿▲室▲定▲孝明天皇例祭 東方▲先負▲房

▼三碧▲反對に來ることある日なつても賑目新事亦面白からず
▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日
▼五黃▲行き逢ひこなり逢ふ事のできぬ如き日苦しみ甲斐なし
▼六白▲足元の狂ふ日高ぶれば危く愼めば目上から引立を受く
▼七赤▲入替り立替り損客のある日また急いでは大破れを來す
▼八白▲失望の日常業は順調ならんも新事は見合するが利
▼九紫▲成功の日なるも妄進を戒む起業旅行開店求職結婚皆吉
▼一白▲向上の日意外の吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更妙
▼二黑▲表面は順調に見ゆても經費多く内實は極めて逆境の日

パン 菓子 牛乳 キムラヤ 明治町 電七〇八二

十圓もした 新機 高貴織 タッタ三圓五十錢
東京市日本橋區本石町一丁目(?)服問屋勝谷商店にて賣出中の新案奇拔なる高貴織は柄風最も新しく又强固也染色も保險の上等織物にて一見本高貴織の十七八圓の品に負けぬ逸品也絶印又替金目的の處分品なれば極度の馬鹿値にて甲號タッタ四圓五十錢乙號タッタ三圓五十錢にて投げ賣す由反數に限りあり賣切れぬ内今直に男女別年齡を記しハガキにて申込ば柄風親切に見斗い保證して引替にて送る由

平壤の警察事故(下)

‖犯罪と‖火災‖

…に檢擧高を見ると總計十六萬…つまり約三割以上の良成績を示…に悦ばしい事といはねばならぬ 同年度の強竊盜で檢擧した人員强盜六十八人、竊盜三百八十五人合計四百五十三人で、前年は…

六箇年通じて最も多い
損害高二十六萬三千九百餘圓

大正八年中の火災狀況について調べて見ると度數が七十六でこ…圓の增加を示してゐる大正四年から同年まで六箇年を通じて統計すると同年度の火災は度數から云つても損害高から云つて一…し更に平均して見ると次の樣な表が出來る

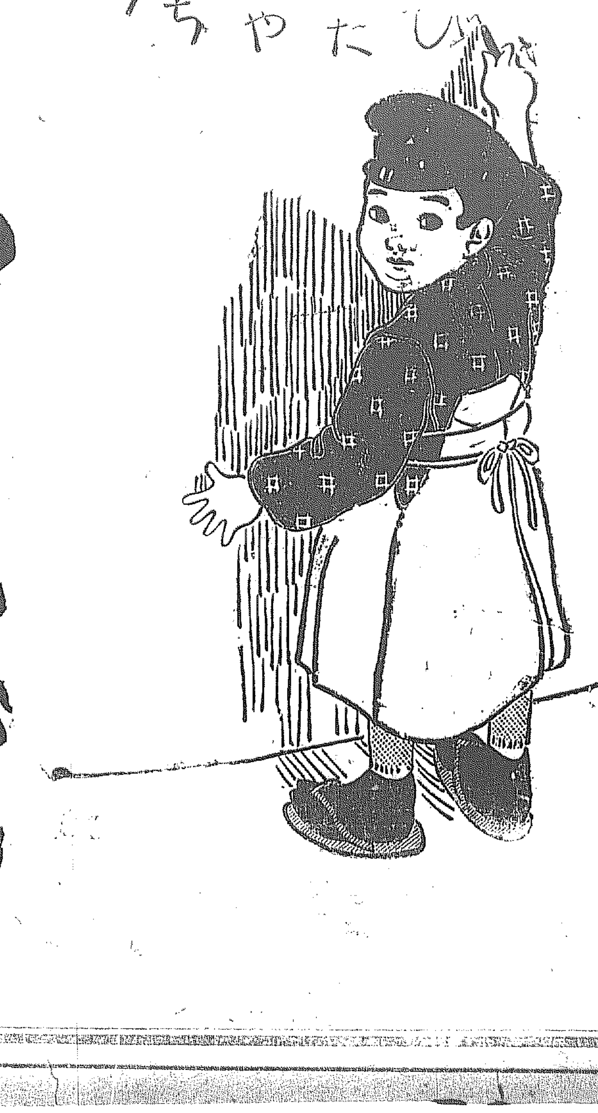
月名	六ケ年間 總度數	一ケ年 平均度數
一月	四〇	六、六…
七月	二三	三、八…
八月	二〇	三、三…
九月	二五	四、一…
十月	二四	四、〇
十一月	…	三、一…
十二月	五五	九、一

と云ふことになる。それに亞ぐのが十二月で、その次は五月で…ある、年別にして一番多かつたのは大正五年の三月であつた…煙突から出火したものが十九度で一番多く、その次は煙草の吹殻の八度に焚火、放火等の六度…究である、煙突は注意せねばな…

脅迫狀

本月十三日京畿道抱川郡蒼水面注院里農李年秀長男李内…基谷里番地不詳飲食店營業朴鍾…豪なるより一味と共に脅迫する事となり金千圓を提供せよと脅迫狀を送附し更に死刑宣告書を…漢(二)外二名と判明し去る十九日三名共に夫れ〲其居宅に於て逮捕したるが…

一等評判の高い……
足袋王 つちやたび



無上の光榮と完備せる工場と多年の經驗との結晶より成れる つちやたび は階級を無視して徹底的に有ゆる御家庭の愛用品として動かざる根抵の上に斯界の一頭地を拔き絶大の好評を博しつゝあり。

光榮錄
侍從御差遣 明治四十四年
天覽 明治四十四年
綠授褒賞御下賜 大正三年
閑院宮殿下御台覽 大正六年
朝香宮殿下御台覽 大正六年
朝香宮殿下御台覽 大正九年
閑院宮殿下御台覽 大正九年
久邇宮殿下御台覽 大正九年
梨本宮殿下御台覽 大正九年

營業所
東京支店 東京日本橋新材木町
本社 久留米市米屋町
大阪支店 大阪博勞町心齋橋

最新刊
青鷺 久保田萬太郎 二、五三
性慾と戀愛 羽太鋭治 二、二〇
日本國賓巡禮 小舟木村 五、五〇
舞姫タイス 谷崎精二 一、五四
精神療法 病は氣から 一、六五
三代地獄 小杉天外作 二、二〇
法學博士 堀江歸一著 社會經濟研究 定價三圓八錢
母の零落 細田民樹 二、〇九〇
戀の火蓋 十九男著 一、四三
日本忠孝譚 木村小舟 一、三三
弱點掌握術 前田治堂 九四
婦人に味方して 石井二六 二、七五
京城本町一 大阪屋號 電話…

大聖釋尊教示靈藥
▲賜台覽 ▲萬國衛生博覽會 ▲軍醫閣下 ▲侯爵大隈重信閣下 ▲全國特産品博覽會
鐵能く人身の組織中に缺くべからざる必要の物質にして…
定價 靈寶 壹ケ月分 貳圓 送料內地十二錢
粉末 壹ケ月分參圓半 外地三十錢
北白川宮殿下御前口演者 高木蘇鐵王
京都新門前中町十(高木醍醐園)振替大阪四七〇九番

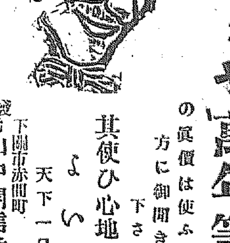
刑事專門辯護士 本木房吉
京城府黄金町三丁目三十番地(大阪ドラック東側小路入ル) 電話長二四一三番

天下の名釀 白鶴
發賣元 合資會社 增田屋商店 仁川府本町

入院隨意 片山内科醫院
京城南山町二丁目六番地(天眞樓ヨリ西二至ル角)
片山信夫 電話一九五一番

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳 東亞牧場 (電話五二番)

肌アレ止めに良く効く男女兩用の化粧料
ホーカーオナー
肌滑かに美しくし、白粉のノリノビを善くし ヒゲソリ後の剃刀負を防ぐによし
本舖 東京 堀越嘉太郎商店 振替東京一五六
(小瓶三十五錢 大瓶六十五錢 特製大瓶…)



▲プレミヤ萬年筆
の眞價は使ふた方に御聞き下さい
其使ひ心地のよい事
天下一品です
發賣元 下關市赤間町 山中開信堂支店

周易家相 岡村介石
京城明治町二丁目

朝鮮銀行
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 七百六拾五萬圓
總裁 美濃部俊吉
預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
本店 京城南大門通 振替口座京城三三三番
支店出張所 内地(東京 大阪 神戸 下關) 朝鮮(釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 羅南 會寧 …) 滿洲(大連 旅順 四平街 營口 鄭家屯 長春 吉林 奉天 哈爾賓 …) 支那(上海 青島 天津 濟南) 露領(浦潮斯德(貨幣交換所) ハバロフスク) 米國(紐育)
右ノ外倫敦、巴里其他内外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

て日本官憲に傳道する事を宣傳すべく運動資金として二十萬圓の寄贈を開始すと

金利低下と地株

≡漸次買上げられん≡

金利の低下は大勢上避け難く既に内地に於ては低落を以て確實なる株券も近頃地株物件も高率物の引下げを行なひつゝあり故に將來年歩を無事に經過せば預金

利子の低下 必然來らん

來して然らば貸出の▲引下げは顯著となるべし尤も利下げは財界一般の恢復には何程か好影響あらん位にて差したる事なかるべく寧ろ朝鮮銀行總裁の如き財界反動のため二分の一若くは三分の一に減じたる資產を以て減ぜざる債務を如何に整理するかが問題なれば金利の如き多く關せざるべしとの意向なりと然し財界全部としては正に然るべきものの一部面たるは

株式界は慥に金利の低下により好影響を受くる事は豫想す

反映を株價

に現はするもの見て可ならん何となれば一般金利の昇騰の爲京城の如き年一割三分内外の株式配當に嫌らず現に新春以來の内地株も引下げは夫れだけ其の適例と見るべく此上の物價は自然買を應せられて低落に傾かん

株は何れも一割以上の利廻りの時價を出し居れるは他の諸株を除く時は殖銀の八分乃ち地株として仁取の如き投機株を別とする鮮銀の如き特殊銀行株として有利と見ざるべからず殖銀の如きは一割三分以上の低價にあり東拓も一割近くに買はれ東亞の一割の利廻り朝鮮郵船の如きも一割二分見當鐵道株も顧斷なり乃ち特殊銀行株を除く時は

株式手形

現在の現象より見て當然ならん從つて現在の（コハ金利高）鮮銀は三錢二分乃至四厘が二錢七八厘より最高三錢見當に下らば大體特殊銀行は七分乃至九分乃至一割見當の利廻り又確實株は九分乃至一割見當の利廻りに買はれ來るや必せり殊に高値は處分物も現はるべきが漸次夫等は消化し來るべく金利の低下は地株に取り見逃し難き好材料となし得べし唯成級の鍵は一しき會社の株式は到底常分浮び出し難からん

不動產登記令

改正の件公布

朝鮮不動產登記令中改正の件は二十九日總督府官報を以て發布せらるべく內容は第一條第二項を前項の法律の適用に付ては典當權は其性質に從ひ之を不動產質權者又は抵當と見なし林野臺帳は之を土地臺帳と見なすと第二條の三中『土地調查』を『土地調查令又は朝鮮林野調查令に依る調查』と改められたり而して本令は公布の日より施行の筈なり

京城穀商總會

京城穀商組合にては三十日午後二時より千歲にて新年宴會を兼ね定時總會を開催し九年度下半期組合業務報告の件收支決算報告の件剩餘金處分の件を附議すべし

京南重役辭任

朝鮮京南鐵道會社取締役阪上貞信檢查役朝田惣七の兩氏は今回重役を辭任せり

○仁取仲買廢業　仁取仲買張錫佑氏は二十七日廢業屆を出したるが何等か事情ある如しと

○信託發起人追加　信託會社發起人は從來十五人なりしが二十七日の創立委員會に於いて田中友吉氏を新たに發起人に加へたり

○日銀帳尻　二十六日現在左の如し

發行高	一、二四八、〇三六
正貨準備	一、一四八、〇三六
保證發行	一二〇、〇〇〇
許可發行	一二二、〇四一

○京阪金利　廿七日現在左の如し

	東京	大阪
コール	一、〇〇	……
無條件	一、〇〇	六、〇〇
翌日物	一、五〇	一三、〇〇
六十日物	……	……
普通割引歩合	二六、〇	三〇、〇〇

○鮮銀券日報　廿七日現在左の如し

發行高	一〇一、九二三、〇〇九
正貨準備	五二、八九九、七四八
限外發行	一八、九二五、四二〇

滯阪鮮米

激增す

大阪市場に於ける朝鮮米在庫數は常に約六萬石强なりし物同地商人の思惑買ひによる註文品驛新米荷のため今春に入り漸増して最近十三萬石强に上り昨年の同季に於ける在荷七萬餘萬なりしに對し殆ど倍加の激增し目下夏行拂々しかも米價の前途未だ逆睹し難きらず今日右取組まれたる餘裕の決濟及び今後の新粗移出取引に影響する所甚大なるべく注意を要する現象なりと

金融小締り

各金融組合にても預金增加貸出減少にて而も貸出をなし得べき組合員の増加は前途戒を要する頗る嚴正なる銓衡の上ここて每月の組合員の加入を極めて僅少なる組合員は金許可する方針なる故當局者は金融操從に苦心し居れり

月末資金の需要あり金融界小締り狀態にてコールは何れも歩騰せり目下春節季を控へ居るため越月後も小緩からん（大阪電報）

證券信託株公募

約三千株見當

信託會社創立委員會は既報の如く二十七日午後二時より市場樓上に開催仲買人組合より提出に係る株式五千株割當並に公募手數料一株二十錢の割合とし一千圓分讓の希望條件に就き附議したる結果大體に於て之れを承認する事に決し尚ほ創立總會は來る三月二十日頃開催の豫定を以て諸般の準備を取り急ぐ事に協定散會せるが公募は約三千見當ならんと

海運界近況

朝鮮 運賃金軟調

北鮮方面　清津城津並に元山各港より内地阪神を主とし積み出さるゝ大豆は金融關係の買物多きと内地の注文あり相當の出貨を見朝鮮郵船の如き内地各航は滿腹狀態を呈し社外船の來船も最近少き由なれば同社は雜裝滿の兩航を臨時配船し居れるが運賃は依然軟調にて元山阪神百石百圓清津百三十圓を唱へ居れど昨年は尚ほ十圓見當安にて運輸されつゝある如し

西鮮方面　米穀の積出し相當あれど社外船の來航多く運賃は仁川群山と阪神石八十圓稱へなれど事實は七十圓見當なる如く釜山阪神は六十圓を公表せるも五十圓の積荷あり運賃は益軟勢にありと

京電株主總會

重役全員重任か

京城電氣會社は二十九日東京に株主定時總會を開催すべく配當は既報の如く年一割にて總會席上重役の總改選を行ふべきが多分全部重任ならんと

工業會社消息

森林鐵道の姉妹會社たるべき木材並にパルプ製造を主とする朝鮮工業會社森鐵重役を中心とし今春創立に着手さるべしとの說ありしも財界不況その他の事情上頓に進捗し難き由

東拓移民案内

東拓京城支店にては本年渡鮮移民の案内をなすため近く下の關釜山兩地に移住民案内所を新設し社員を派遣する事となれり尚ほ開所期間は移民の渡航期間たる二月上旬より三月末までなりと

金融組合

利下げ

最近金融界緩和銀行貸出利率及預金利率の引下の說あるに對し常に銀行業者と貸出預金共に密接の關係を保持せる金融組合にては現在貸出四錢五厘預金二錢を附し居れるも果して銀行側に於て正式に利下を實行するに至れば自然金融組合に於ても相應の利下を必要とすべく目下市內

財界閑話

松崎朝郵專務このごろ悲哀交々の態だと云ふ人がある▲何故かと聞いて見れば米豆の豐作で內地積出し振ひ同社船は每航滿船▲然し乍ら海運界の不況で運賃は續落し仁川阪神間百石七八十圓それから清津阪神間百三十圓は去年の今頃の半額▲積荷の多いのは有り難いが運賃安ではね！それが君の嘆聲らしい▲より少いが同行は各地に支店を有つてる▲その各支店の合計十八銀行の京城放資はその預金より約百萬圓以上多いさうな▲十八は朝鮮の金を內地に運ぶやうな事はせぬと同行の當局は曰ふ▲恐らく然らん內地廻金の大手は百卅で一銀も相當に遣つてる▲朝鮮の貧弱な土地で集めた預金は朝鮮で消化して欲しい……それが一般の希望である▲頭の美事に禿げてる人は逆鱗といふより當は禿が光るのに禿頭は逆に頭が光るからである▲その逆鱗の双璧を京城の財界に求むると會社側は津田森鐵また銀行側は岩崎商銀だらうこの事▲東拓の鈴木支店長の頭は先づ木枯しを受けた疎林の格だが君の近くで禿頭の話しをすると御機嫌斜だとの事

株式（廿八日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	三三・〇〇	……	三三・〇〇	三三・〇〇
	引	三三・〇〇	……	三三・〇〇	……
殖新	寄	一五・〇〇	……	……	……
東拓	寄	一六・〇〇	……	一六・一〇	……
東新	寄	……	二六・三〇	二六・四〇	……
仁取	寄	一三三・七〇	……	一三三・一〇	……
鮮銀	寄	一三五・五〇	一三五・〇〇	……	……
同新	寄	四三・〇〇	……	四一・七〇	……
殖銀	寄	五一・九〇	……	五一・九〇	……
貯銀	寄	八・九〇	……	八・九〇	……
商銀	寄	四三・五〇	……	四三・九〇	……
同新	寄	三一・〇〇	……	……	……
漢銀	寄	三四・〇〇	三四・一〇	……	……
同新	寄	……	……	……	……

（以下 鮮土、韓拓、朝紡、滿毛、京電、同新、電興、東電、朝郵、朝運、朝郵、滿鐵、中鐵、同新 各寄引 略讀不能部分あり）

東京現株

銘柄	二十八日前場	廿七日後場
鮮銀	一二四・〇〇	一二三・〇〇
同新	四二・六〇	四二・〇〇
東拓	五六・〇〇	五六・〇〇
同新	一六・五〇	一六・五〇
滿鐵	一五・〇〇	一四・〇〇
同新	一二四・六〇	一二四・〇〇
殖銀	二四・五〇	二四・五〇
同新	五二・〇〇	五二・〇〇
東株	一五・〇〇	一四・五〇
同新	一三〇・〇〇	一二六・〇〇
連取	八一・五〇	八〇・五〇
滿毛	三七・五〇	三七・二〇
朝紡	一五・六〇	一六・〇〇
滿紡	二一・〇〇	二一・〇〇
日紡	九七・〇〇	九六・〇〇

大阪株式

銘柄	二十八日前場寄付	二十七日後場大引
大株	一三三・八〇	休
同新	七三・三〇	
郵船	一三八・五〇	會
同新	五一・九〇	
商船	六四・五〇	
同新	二五九・二〇	
鐘紡	一二四・〇〇	
同新	一九・五〇	
東紡	七八・八〇	
上取	七五・五〇	

銘柄	二十八日前場大引	二十八日後場寄付
大株	一三三・〇〇	休
同新	七三・〇〇	
郵船	三八・四〇	會
同新	一〇・一〇	
商船	六四・三〇	
同新	二〇・九〇	
鐘紡	三五九・〇〇	
同新	二四五・九〇	
東紡	一一九・四〇	
上取	七四・五〇	

大連株式

二十七日	寄付	止め
當先	三五・六〇	三五・九〇
取引	三五・七〇	三六・一〇
滿鐵	……	……
同新	……	……

安東株式

二十八日	寄付	大引
安取當先	一七・三〇	一七・三〇

前場滿毛高

今前場は諸株保合ひたるも獨り滿蒙毛織のみ今週九十錢高來週一圓十錢方の急騰を演じ商内亦相當に賑わり十錢方反落し漢銀は來週三十錢高、韓拓十七錢安、朝紡今來共に三十錢方引返し朝郵五十錢高、朝紙二十錢方弛み滿鐵五十錢安を示し其他は一二十錢の小高下に過ぎず尚は京取は久しく二十三圓處に焦付き三圓臺に乘せるや否やに賣物多く買進み得ず、朝紡は田中、有田の買安に辛じて關門を維持せるが底意堅く氣崩れ振りを示せり

後場は保合

後場は依然保合の商狀にて諸株一二十錢の小動きに過ぎず前場一圓以上の上伸を示せる滿毛も後場一圓二十錢安に一服姿となり京取廿錢高新東二十錢高滿鐵新五十錢高の外大體變らず

滿毛と朝紡

滿蒙毛織は今朝新田の買物に今週九十錢高の十六圓五十錢來週六十錢高の十六圓五十錢大引勢の八十錢九十錢を付け大引七圓臺に乘せて一圓十錢方の昂騰を示せるが右は内地高の刺戟に上走りしもので今の處特殊の材料は得られず同株は目下期末配當に過ぎざりしが今朝の大配は十五錢安の十錢を入れ三圓以上の昂騰ひなりき十七圓に立てるは何分昨年の最高値六十三圓三十錢なりし事を思へば現に事業に着手し居れる關係上朝紡の未だ工事中なるは無理ならぬ比し發祥すべく新規の材料なしとするも遊資家の放資物として目前の上にも樂しみなし去りとて朝紡の前途に樂しみなしとせず然れども朝紡の一は小補給に對し同株は六の補給にもして時價十二圓として八朱七厘の利廻りなれば年七年間として投機上の見込みが立ちさうな

前場ノ乙部

乙部は安取の新上取の新値の呼聲あるも商內閑散に振はず今朝は安取同週十七圓七十錢來週十七圓八十錢大新來週七十二圓十錢跡五十錢と出來たり

後場ノ乙部

後場は安取大新の商內機み安取今週十七圓七十錢跡九十錢來週八十錢十錢八圓と三十錢高を示し大新は七十二圓九十錢に初め三圓と伸び更に二十一圓九十錢と付け跡四十錢高を往來して結局二圓九十錢と引四十三圓と出來せり

甲	二千三百四十枚
出來高 乙	二百三十枚
甲	十二萬二千五百枚
累計 乙	一萬一千七十四枚

北濱見聞

小往來反覆

▲海外材料は昨日と正反對の米棉一弗五十錢銀塊四分の一安を報じ綿糸の當然たる安氣配を移したが連日持合を續けて居る場面には何等の反應もなく小口マバラに賣叢はれて逆行的の小締りを告げたなど矢張り底意の强硬を失はない▲と云づて買進み行く氣勢があるでもなく大きな小高下然の地上に一四一四▲一四十錢方を異動さする平凡なマケ相場で商內は十中八九まで乘せ手仕舞と云ふのだから當てにならぬと評すれば評せらる丶底意の丈夫さである▲大株の當限納會は愈々日前に迫つて來たが賣方の手仕舞も一段落となれば買方も一旦大部分は受渡し又乘替の意志ある納果は實際では其の商内行も平凡になつて居るとは割にも取組は少ないだけ納會に大なる波瀾を見越されて居る買方手仕舞ふとする形跡ある點に或はギヤクになるのではあるまいかの疑惑がないでもない▲持合いて來て仕手の惱みになり兼ねるは當時の此の局面展開の機運が孕みつゝあり云ふ事とは出來るが此處の點に急にも相當も大分續いて來て仕手も王の大機分殘はれ一般を浮き立たしむる程の好材料も出來ない▲然し懸以外には時に拂るべき商品は少ないて氣の向上もありさうになく小往來のことは無理のない事たと想はれる▲反覆の分は上げ限りで行けば勢が付くかもう一般の氣分は當分は今迄に過去數日間の相場は徒に氣ぶりの調子で最中の一致の氣乘れ氣味の加はり來ることだらう

伊國の諸工場

（勞働者の占領より脫れんとす）

株界片々

▲昨日の信託會社創立委員會では仲買人組合より提出の一件は結局仲買人は今後合併せずと決し云々▲サテ五千株を當る名目で承認すると云ふ▲

株二十錢の手數料ありて公募と云ふ事になったのだ

なったのは仲買組合から見ても相當の收入になるわけで云々

受けた仲買組合が五千株以上の株を賣出すかは知らぬが自ら各自相當の負擔をするにも至らぬ信託會社と仲買人は離るべからざる關係を持つ必要もならうから仲買人は會社を賣出すにマサカ全部は賣出すまい▲發起人の持株が二百株宛になつて居るからこれが半分宛として三千株を買一人百株丈けは願かすまい▲さすれば現在の二千株は仲買人の持株となるから今の處公募數は先づ三千株見當らしい▲京取の増資が初より非常な注意を喚起し遂に纏らず實受渡しの收入は増加が延びて續いてし來たが常に京取の人氣は上向きとなつて愈々出來高は連月二千株以上に上り取引所内に漸く受渡事務の一新する事にならうとすれば受渡しは取引所の面目を一新することゝなる▲京取市場の人氣は頓に高くなつた▲二月の中旬に上らうとは思ひも寄らなかつた大連は今月二十日迄に創立總會を開かんと諸般の準備を急いで居るらしいが愈々成立して此株が市場の商內に上る事になれば第一の興味は浮動の少ない點であらう

可驚電報

（早受電）

株式期米綿糸通信

大阪ヨリ仁川京城へ期米電報ハ

最高値ヨリ仁川受渡ス早ク着電ス

確カニ早ク着電ス可

京城南大門通二丁目　朝鮮商業通信社

大株高低中心

大盤の相場は氣迷ひ風情なるが大株新は機あらば一段高を示さんかの形勢にて仕手關係も買主力は今後同株を目標に大に進んで行かんとするものゝ如きが何しろ例の取引所法改正の横はれる折柄特別の三百圓臺にて引受けられた株約二萬株に對して一株の新株割當るの其後一株に對し四萬株大新の恩典を受けた爲め今や新株を合して一層更に功勞株として約四萬株大新の割當を受けたる爲

吉金仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話長八三番・八五番・七六四番

二杯一杯の値に引返したり然るに野村筋は逸早く脫退し他の連中は之れを持たんとするも彼等の値上りを新五萬七千株の處分引受者に就いて讓渡すべく努めるが如何に無效果の處分株が此の鈴木の大手段で生くべく之も此場合に依り氣分も期待し難く又高値にも處分株が現はるべきが限り下落の期待し難からんと

米況（廿八日）

仁川期米

前場愈釘付

前日の引際阪地の高移りに乘じて買殘したる觀ありしが今朝の氣配高移りも利目薄く立會へば常中出來ざるも先二圓六十錢と三十安に寄付きたり

▲第一節　常中出來ざるが先六十錢に始め五十八錢と弱乘薄に持合ひし五十二錢を移せし以六十二錢と跳返せしが戻り買氣淡く五十七錢と押し入錢と頭重く引

▲第二節　常中出來ず先五十九錢八錢と焦付きに引

▲第三節　當中出來ず中二十五錢先五錢に八錢七錢と揉合ひに引

▲第四節　當中出來ず中二十五錢先五十八錢に六錢と下押しに引

▲第五節　中出來ず先五十七錢より八錢と閑散に大引せり

結局上岐れ平

昨今の仕入筋は靜觀の態度に出て正米前場に地場買を以て對抗せんとする氣勢にして此時場仕入の岐れも顯落何なる事か▲持ち込みし正米の供給と相場の重く阪地の形勢を許して一時氣を腐らしたる正米と正米の買を推す時は如何にも下値の崩しき觀ある事は珠に實行き不振を唱へし正米に不出廻りと共に共弱調は徐々引締ちの氣分を現はし來り買方が正米館の懸念にせよ米を擁せる向きは少なき模樣なれば現下の一二會も結局上渉れを見るの外なかるべし

愈閑散焦付

材料缺乏の際阪先大なる變動望み難き上に仁川取組十五萬石内外の賣買とては大なる動きも見えざるべしとの觀測より阪地の小動きに追隨し地場筋相場の關引入り持合より遊久しく持合ひ場面向きにも見るべきもの無く人氣引締まらず焦付く冷靜期に入るものと見る向あるは是非もなかるべし

實米氣れを恐る

連日の持合に人氣は益迷宮に深く入り付けつゝある如何とも判斷の歸着に乏しく所謂商内薄くして市場取引の閑散之れに伴ひ極めて捌ける場面なれば氣を腐らし如何に展開せんとするかゞ見ものなり

賣買差引殘

（當限・中限・先限）

賣方	㊥三〇〇▲㊦一〇〇〇▲㊤一〇〇▲㊨九〇〇
	▲㊀一〇〇〇▲㊁二〇〇〇▲㊂一〇〇〇
買方	④一〇〇〇⊕二〇〇〇▲㊄三〇〇〇

（以下數字略讀不能）

二十八日前場		二十七日後場
寄付	二二・六〇	二二・六八
北値	二二・五八	二二・六四
高値	二二・六二	二二・六三
安値	二二・五六	二二・五五
前場公定値		後場公定値
一節	二二・六〇	二二・四八
二節	二二・六〇	二二・四六
三節	二二・五九	二二・四六
四節	二二・五七	二二・五四
五節	二二・五七	二二・六〇
六節		

報段	當限	中限	先限
値段	二二・九〇・五〇	二二・八〇・五〇	
現在 取組高	六千五百石	三千八百石	四萬八千八百石
出來高	七萬〇九百石		
累計	一五、九〇四二、四〇〇石		

後場更に疎む

▲第一節　大阪前止め六圓四十五錢を移り當限十九圓入一丁寄付

▲第二節　常中出來ず先四十九錢と八錢と小締りに引

▲第三節　常中出來ず先四十八錢と三錢に引

▲第四節　中出來ず先四十六錢より九錢と僅か一丁動きの氣薄り弱に引

期米雜觀

▲第四節　當中出來ず先四十八錢より大阪の小高を受け五十八錢と跳ね引公定五十三錢

二十二圓五十錢を中心に押したり剣れたり僅かに二十丁の間を毎日ウロ付き御座る樣な縮りない相場だもの退屈の餘り今ぐふて見た處が仕方はあるまい▲況して調子好く行つた處で取引所は仲買の手數料丈が儲かれば上出來だと云ふ觀念が餘計に相場を動かぬ島なに追ひ廻るまいか▲市場は開いて居るものゝ閑散さである或は人の目には此頃の日和に如何にも材料や仕手の絶えない折柄五萬石以上の大取組はこの頃のなぞ知れぬかの如く恰然と居る▲萬一の事が發生すればどんなマダラ以上が中へ入つて解合はしたかと思はれるが▲サラリ一部は何かしら事情か何かでもうと云ふ▲云ふ事もなぞ全く然し何にしても此處彼處の商內の薄い時に今朝から中朝の方が何かは知らねど一般の仲買店主の服裝と中ものに纏め得ぬ結果どん〳〵出來▲中に云ふのは左の儘かでしょうさうな事だ

仁　期　川　米

京城延取引

玄米　期米強氣付にて正米又動かず殊に內地に於ける農會の手も上げ來りて硬軟何れの氣分とも一方にて更に各地の形勢混沌たるを注はして當市場の人氣も偶に寶買の躊躇を蒙ひたるにあらざるか當途に至りて漸く硬化を唱へ來れるは一二日以來大勢を甘味な買氣ありて昨後場より三十錢高の前場には一十二錢程度の小締りとなり

大豆　昨年の如く各期無商内材料も乏しく亦先に別角に現下の如き狀態にては如何に入らば多少心機の一轉を見るに至るべし

京城正米市場

京城正米市場は昨日大阪の下押しを見て一般に中立及び實需氣の減退より京城の正米は一寸押氣味にて漸く引立つて此兩日來十八圓八十錢の置數り前二十八錢の附值なり買人の氣配ははその十錢處の折合はなかんとする意嚮あるも買人は一般に二十錢方の安唱へなり

精白持合ひ

精白米移出は大阪仲着二十七圓程の積出しありたるも同一の積高は二十七圓の有にて見當に數量は合ひで高値も持合ひの姿を呈せり

南大門廻穀

▲平澤玄米一六〇叭▲汶山粗二叭
▲同糯一〇叭▲同白米一三〇叭
▲軍浦玄米四〇〇叭▲同白米二七〇叭
▲中和小麥一三七叭▲一山玄米一三〇叭
▲鐵原小豆二五叭▲小井里白米三七叭
▲新叭▲永同白米二〇〇叭▲成興小豆
▲新發綠豆

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　電話二八一・長一八三番

東京正米小締り

內地正米相場は引續き小締り今朝入電報に依れば東京二十錢高なり

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長一〇七・二六八・五五五

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話九三〇・一二番

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　本店電話一七二・二七二・長三八

原田株式店

安東證券信託仲買人　安東縣市場通　電話七四番・二七〇番・八六番・四四〇番

釜山正米

吸氣に續く降雨の爲め出廻りの減少を氣構へ幾分買氣を催ふし加ふるに堂島定期市場の昇騰入電は米主側に好材料を與へしと喬蔵末を控へ一部軟派の買急ぎに伴ひ市場硬調を辿り結局强保合の三等神力二十二圓四十錢、穀良二十二圓九十錢所にて約三千八百叺の商内出來せり▲大豆は連日に亘り軟調を呈し京畿物十圓五十錢處にて僅かの商內ありたり（二十八日）

群山正米

二月中限二十二圓十四錢、同末限二圓二十六錢、三月中限二圓四十錢現物二圓丁度（二十八日）

東京期米

二十八日	前場先限	後場先限
寄付	二六・九一	二六・八四
二節	二六・九〇	二六・七一
三節	二六・八七	二六・七三
四節	二六・八八	二六・八四
五節	二六・八九	二六・九一

大阪期米

二十八日	前場	後場
寄付	二六・九一	二六・八四
二節	二六・九〇	二六・七一
三節	二六・八七	二六・七三
四節	二六・八八	二六・八四
五節	二六・八九	二六・九一
當限止め	二十六圓三十四錢	
中限止め	二十七圓二十五錢	

下關期米

二十八日前場		後場
當寄	二六・二九	二六・三〇
止め	二六・三三	二六・三九
中寄	二六・七九	二六・六三
止め	二六・七七	二六・七三
先寄	二六・五〇	二六・四一
二節	二六・五〇	二六・四〇
三節	二六・五〇	二六・四一
四節	二六・五〇	二六・四〇
五節	二六・五〇	二六・四五
六節	二六・五〇	
七節	二六・五〇	
八節	二六・五〇	
九節	二六・五〇	
止め	二六・四五	二六・四六

各地期米

二十八日前場	寄付	止め	後場寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	三四・三〇	……	……
先限	二六・四二	二六・三七	二六・三〇	……

二十七日後場止め			
東京	二六・七三	大阪	二六・四〇
兵庫	二六・八〇	下關	二六・四二
桑名	二四・八三	名古屋	二五・三五
熊本	二四・七九	金澤	二四・五〇

大阪三品

二十八日	前場寄付	前場大引
一月限	三四・〇〇	三四・〇〇
二月限	三四・〇〇	三四・〇〇
三月限	三三・七〇	三三・八〇
四月限	三三・〇〇	三三・一〇
五月限	三二・五〇	三二・五〇
六月限	三二・五〇	三二・五〇

二十八日	後場寄付	後場大引
一月限	三四・〇〇	三四・〇〇
二月限	三三・六〇	三三・五〇
三月限	三三・六〇	三三・八〇
四月限	三三・〇〇	三三・〇〇
五月限	三二・四〇	三二・四〇
六月限	三二・四〇	三二・五〇

倫敦銀塊相場三十九片八分の五

米棉一圓高

◎ミツワ家庭藥

處方を明記して其內容を公開せる

小平理學博士監督製劑

特長

一、處方を明記して內容を公開す。
一、處方的確にして奏効顯著なり。
一、製劑精確にして効力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、內服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

ミツワ健胃錠　ミツワ消化錠　ミツワ制酸錠　ミツワ緩下錠　ミツワ止瀉錠　ミツワ解熱錠　ミツワ驅蟲錠
ミツワ清涼錠　ミツワ解熱錠　ミツワ祛痰錠　ミツワ鎭咳錠　ミツワ結核錠　ミツワ人參錠　ミツワ複方人參錠
ミツワ婦人藥　ミツワ小兒藥　ミツワ鎭靜錠　ミツワ洗眼藥　ミツワ淋疾洗滌液　ミツワ點眼液　ミツワ鼻病液
ミツワ齒痛液　ミツワ含嗽錠　ミツワ頭痛錠　ミツワ鎭痛液　ミツワ驅蟲液　ミツワ發毛液　ミツワ腋臭藥
ミツワ撒布藥　ミツワ消毒膏　ミツワ制痒膏　ミツワ座瘡膏　ミツワ頭瘡膏　ミツワ凍瘡膏　ミツワ疥癬藥　ミツワ毒蟲藥

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）　郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す

◎ミツワ解熱錠

感冒を治し解熱及鎭痛の效驗顯著なる

適應症候　感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ疝氣、寸白、肩凝。

▼如斯人は◎ミツワ解熱錠を用ふべし▲

一、感冒に罹つた人
一、頭が重く又は痛む人
一、咽頭の腫れて痛む人
一、扁桃腺が腫れて痛む人
一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管支炎で熱ある人
一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人
一、レウマチスの人
一、疝氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人
一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人
一、筋肉の痛む人
一、神經痛の人

主要成分（フエナセチン、アセチールサリチール酸等（詳細說明書記載）

定價　三十錠入　金貳拾五錢　百錠入　金七拾錢　三百錠入　金貳圓

◎ミツワ鎭咳錠

頑固なる喘息百日咳其他咳嗽を鎭むる

適應症候　喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ鎭咳錠を用ふべし▲

一、喘息に惱む人
一、百日咳に苦む小兒
一、咳嗽の出る人
一、咳嗽が出て眠かれる人
一、喉頭加答兒の人
一、氣管枝加答兒の人
一、痰の切れぬ人
一、肺結核で咳嗽の出る人
一、肋膜炎で咳嗽の出る人

主要成分（ブノイミン、安息香酸、フエナセチン、ブローム・カンフル、ミルトール、アルテア根末、茴香末（詳細說明書記載）

定價　百錠入　金壹圓五拾錢

◎ミツワ結核錠

みつわ・はいびやうのくすり

肺結核肋膜炎等結核性疾患に卓効ある

適應症候　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、其の他結核性の病症。

▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲

一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で
　咳嗽の出る人
　痰の出る人
　熱の出る人
　胸の痛む人
　呼吸の苦しい人
　寢汗の出る人
　下痢する人
　貧血する人
　身體の衰へる人

主要成分（メチレンクレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸キニーネ、乳酸鐵、龍膽エキス、茴香末（詳細說明書記載）

定價　百錠入　金壹圓貳拾錢　參百錠入　金參圓參拾錢

◎ミツワ祛痰錠

みつわ・たんぜきのくすり

祛痰を目的とし鎭咳性炎の効を兼ぬる

適應症候　急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の爲痰の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ祛痰錠を用ふべし▲

一、感冒で咳嗽や痰の出る人
一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、痰の出る人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人
一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰の出る人
一、痰が喀出し易くしたい人
一、痰が出るのを減らしたい人

主要成分（抱水テルピン、吐根末、アルテア根末（詳細說明書記載）

定價　三十錠入　金貳拾五錢　百錠入　金五拾錢

◎ミツワ鎭靜錠

みつわ・なうびやうのくすり

腦及神經の疾患に鎭靜の効を擧ぐる

適應症候　頭重、頭痛、頭內朦朧、逆上、眩暈、不眠、神經過敏、神經性心悸亢進、精神興奮、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、癲癇等。

▼如斯人は◎ミツワ鎭靜錠を用ふべし▲

一、頭の重く痛む人
一、頭內の朦朧する人
一、逆上せる人
一、眩暈する人
一、眠れぬ人
一、神經の過敏な人
一、心臟に病が無いのに心悸の亢ぶる人
一、感情の亢奮する人
一、些細の事が氣に懸る人
一、記憶の不良い人
一、精神の鬱々する人
一、神經衰弱の人
一、ヒステリーの人
一、癲癇の人

主要成分（ブローム・カリウム、ブローム・ナトリウム、ブローム・アンモニウム、纈草丁幾、龍膽エキス（詳細說明書記載）

定價　百錠入　金壹圓貳拾錢

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す、最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣を望まる丶向は副業として最も確實適當。規定及發賣品目錄申込次第送呈す。

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京兩國　丸見屋商店

（１０４）

曙（あけぼの）

德田秋聲

（挿畫）近藤紫雲

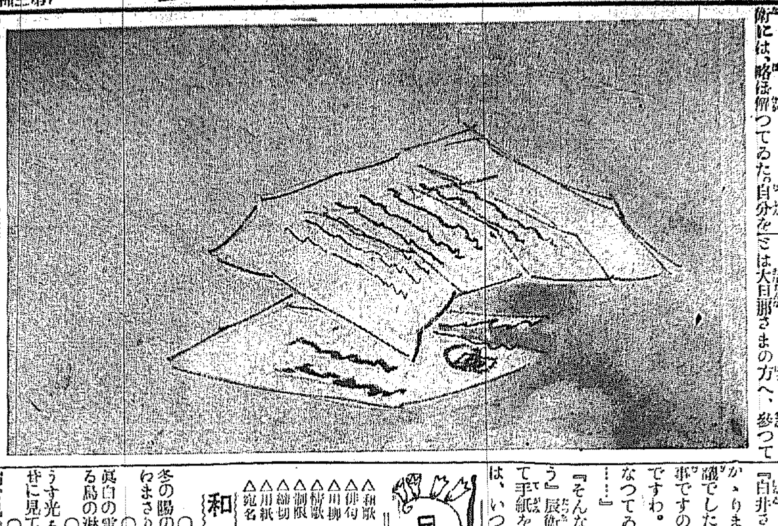
第五十四回

お須磨の心（4）

『何だか知らないが、妙なことばかり俺んとこい持つて來て言ふ女だよ』

お須磨の後をいまく〜しさうに見送つてゐた辰衛の口から、思はず呟くように獨語が出た。

辰衛にとつては、全く此頃のお須磨は煩いものに思へた。先夜の洋館のことにしても、今日の話にしても、また温泉場で會つた時のことにしても、一つとして快よい感じを彼女から受けてゐなかつた。お須磨の心は辰衛には、略ぼ解つてゐた。自分を



誘惑しようとするほどに、彼女の態度が積極的に出て來ることがあつた。しかし、さういふ場合には、辰衛は巧に鋒先を避けて、それでもきかなければ、少し怒つてやることすらあつた。大人氣ないとは思ふけれども、かういふ闇々しい女には、さうでもするより外に道がないと辰衛は思ふのであつた。

『あなたは好んで、僕の家庭を破壊しようとするんですか。悪魔になるのを好むんですか』

こまで言つしやつたことがあつた、さうまで言はれると、道の お須磨もたぢ〜となるのであつたが、そんなことのあつた翌日になると、直ぐまた彼女はけろりとして、もの忘れしたような顔をしてゐるのだつた。

『あんな女に會つちや、全くむきになつて怒られもしない。怒るだけが、馬鹿々々しい』

と言つて、彼は笑つたりした。

『だが、小人閑居の類かしらん、が、いろんなことを考へ〜してる女だよ』

辰衛はまた誰に云ふこともなくさう獨語ちて居間を立たうとした。と、そこへ先刻のお今が郵便をもつて入つて來た。二三通の郵便の中に、絢子から來た一通があつた。辰衛はまた白井と云つた男のことを思ひ出して、不快な顔をした。

『これだけなのか』

『は、さやうでございます。あとは大旦那さまの方へ、參つてをりました』

さう云つて、お今は引下つた。

辰衛は絢子から來た手紙は、何故か後廻しにして、外の先に讀んだ。それは皆な彼の友人や其他の人からので、別段これと云ふ用事の手紙でもなかつた。最後に手に取上げた妻の手紙は西洋紙にこんなことが書いてあつた。

『今度のお休みにお出でになりますのを待ちかねて、此の手紙を差上げます。貴方がお歸りになりましたあとは、急に淋しくなりまして、お祿と二人でいろ〜とお噂ばかりいたしてをりました。私わおかげさまで、體はもうすつかりよくなりました。もう一日も早く東京へ歸りたいと思ひます。もう〜これ以上長くこちらにゐたいとは思ひませんわ。我儘のようですけど、今度貴方がいらつしやる時は、そのおつもりで御相談に乗つて下さいましね。

でもね、お須磨さんがゐなくなりましてからは、眞實に氣がのんびりしましたわ。僅かの間でしたけれども、あの人と一緒にをります時は、もう氣窮りで〜、それお厭でございましたの。それにね、あの人はあんな風でせう。だから厭なことばつかり、言つたりしましてね。いつかもね、白井さんのことを兎や角品評したりして、それあ可笑しいんですの。さうして、あの方はあんなにあるんでせう、私然う思ひますのよ。さう〜、私いつもうつかり忘れてますけど、白井さんに……』

妾まで讀んで來た時、辰衛は何かを見詰るように、目を見張るのであつた。

『白井さんに五年ぶりでお目にかゝりましたわ。ほんとに不思議でしたわ。あの方はね、今判事ですの。以前父の所にゐたんですわ。すつかり立派な紳士になつてゐらつしやいましたわ……』

『そんなことが。何でもなからう』辰衛は獨語に言つて、やがて手紙を封筒に納めた。四邊には、いつか夕闇が漂ふてゐた。

日報詞苑

‖投稿歡迎‖

△和歌 題隨意 △俳句 同 △川柳 題不定期發表 △情歌 題『夢』『睡』 △制限 各題共五首…五句以內 △締切 毎土曜日 △用紙 葉書に限る △宛名 京城日報社日報詞苑

和歌 尾上柴舟選

○ 名島 浪夫

冬の陽の傾きゆけば佇く草の冷ゆまさりきて故郷の偲ばゆ

眞白の雪に埋れる山々に巣ごもる鳥の淋しさ思ふ

うす光る刈田の面のたまり水寄せに見て家路を急ぐ

病む兒の熱高みきぬはら〜と障の背の淋き夕ぐれ

○ 雪ごけの傾斜の畑に麥の芽のいさゝか見ゐて春は寒けし

○ しみ〜と野風呂焚きつゝ仰ぎ見る雪の嶺嶺 夕日に赤し

○ 巌田 高木白桃園

元朝を醉ひしれなむも酌む酒の中ゆ愁ひの新しく湧く

五の日十の日會

○ 芹 郎 — 醫者が女の子を抱いて光みちくる冬日暮の入日の若葱一束の青さ

○ 九 十 九 — 冬來靜かに我幸勵賞授與式に列し冬木さし靜かに土くれがすつかりいらつてなる

○ 披 御 — 城齊温泉途中 舟渡路の鐵つとき雪のちらついて

○ 酉 角 子 — 雪溜は冬の脇につゝまれ誘惑の夜さなる

○ 秋 風 嶺 — 枯草掘る枯草の匂ひあたゝかし精米

○ 山 與 水 — 天袋の鵲の尾が動く冬た

冬の一すな路よはらから思ひたはれ新割る朝のつゝめの讃巻垂らし

○ 散 — 夜があけたばかりの蹄ふむ心細い夜明けの私の勞働者の歪りあへを 鳥堂 — 樹葉婷婷いちはやき石の乾き冬露の中の一本一本の木と二階ある家 ……一〇、一、二五……

[illegible]

新刊紹介

▲朝鮮統治論（上田黒潮氏著） 著者上田務氏が「一稿は我が朝野の識者並鮮の有志家及先覺者諸氏に一本を贈呈して朝鮮統治に關する卑見を開陳し其の高教を請はんが爲に執筆し此の機會に於いて昨春以來の騒擾事件の經過顛末以來の各項を附錄として參考に供する……」爲に執筆したるものにして鮮併合の當時寺内總督時代、大正八年三月以來の朝鮮人心の消極的險惡、齋藤總督の施政と計畫、内鮮一列主義に就いて、朝鮮統治と對外關係等を論述し最後結論に於いて内鮮一列主義の實行方法に就いて論ずる所あり尚朝鮮現狀の研究資料として鮮人騷擾の經過顛末、上海假政府の實體等を附せり著者は朝鮮外の居住者にして朝鮮及朝鮮人の前途を憂ふる事深く茲に『朝鮮統治私見』なる一書を著したりしが今又非賣品の本書を著し一般識者の參考に資せんとせるは特に鮮内在住者たる記者の大に謝せんと欲する所なり（菊版二百頁非賣品）

▲演藝畫報（新年號） 特別附錄としてコロタイプ三色版二色版を以てせる『歌舞伎劇傑作畫集』は優雅艶麗其の精巧なるに驚かざるを得ない、本文『當代俳優家來記』は月郊、劍亭、紫紅其他大家二十數氏の物せるものである、此外『俳優田舎話』や『俳優相互談』や『芝居國名家めぐり』など趣味多き讀物を掲げてある

▲聯珠雜誌（創刊） 近頃聯珠の流行發展著しく同攻者の數を増すと共に依然一個の文明的遊技となつた、然るに斯界の羅針盤としては『聯珠新報』及び『聯珠』の兩雜誌あるに過ぎないのを遺憾とし斯界の新進大家久米者軒、に依り敢然發刊されたる月刊雜誌で同攻者の座右に缺ぐへからざるはいふまでもない（十六錢東京小石川區中富坂町共社）

徒然

▲小官吏の妻毎月ひま困ります何か内職いたしたいと存じますが醫者の方で午前九時より午後四時まで御利用下さる御方は御座いませんでせうか（働きたき女）▲京城龍山漢江通り加藤崎武三郎殿貴與知式飯の冷めのお櫃をもう少し改良の要あるべし [illegible]

[illegible]

演藝案内

▲黄金町 黄金館 電話二六三七

二十七日より引續き封切映畫公開 連續活劇 魔人 第二十六篇三十篇の内 [illegible] 大悲劇 女の一念 全四卷 [illegible] 大活劇 世界の眼 全三十卷の内 [illegible] 舊劇 寬永三人町奴 全五卷 [illegible]

▲本町 大正館 電話八七三

[illegible] 持參金 最長尺 [illegible] 片思ひ [illegible] 呪の家 全十二篇四十一卷ノ内 [illegible] 紀州の殿樣 全七卷 [illegible]

▲本町一丁目 喜樂館 電話五九七番

一月二十八日より特選映畫封切 [illegible] ルスの冒險 全十五卷 [illegible] 舊劇 鬼の團平 全五卷 [illegible] 戀ごころも劇 全六卷 [illegible]

▲本町五丁目 浪花座 電話三三八番

信濃中村玉六一座 [illegible] 壽 館 [illegible]

仁川本町 白神洋行

京城南大門外 白神洋行支店

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切

金物商

月刊物價表 御申越次第進呈

有田 りん病 ばい毒 請合藥

別特 八圓 並三圓 送料十二錢
別特 四圓 並二圓 送料十二錢
特 三圓

◎淋病藥主藥は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈

◎あらゆる治療を爲すも效なき患者は兎に角一度來談あれ

本舗 東京 大阪 有田音松
東京日本橋通四丁目 大阪心齋橋筋本町

朝鮮發賣所 有田ドラッグ 京城南大門外電車通 長電話一五六七 振替京城四六七

鮮滿專賣所 京城黄金町電車通 仝 鐘路十字街 龍山三角廣場 釜山辨天町二丁目 群山東榮町 木浦榮町 元山本町二丁目 平壤道廳正門向 鎭南浦三和町 仁川宮町二丁目 大邱京町停車場通 咸興本町二丁目 晉州大安洞 安東縣市場通 長春城内大馬路 奉天松島町

滿洲專賣所 大連若狹町磐城町角 有田ドラッグ

有田ドラッグにて有田音松製を買取あれ 沢山あり

REGISTERED TRADE MARK

MITSUWA PORT WINE

MARUMIYA SHOTEN, TOKYO, JAPAN.

芳醇にして滋養豐富なる純葡萄酒を基礎とせる
美味にして佳香を有する四季の好飲料

○ミツワポートワイン

ミツワポートワインは最新の學理と豐富なる經驗に基き、精製せるものである、本品の特徴は鮮麗なる淡紫赤色を呈して、清澄透明着色又は割水等の操作を施さず、特殊の美味佳香は何人の嗜好にも適應せる甘美の飲料である、常に適量を用ふれば、精神の爽快、血行の良好、元氣の充溢、動作の活潑、病苦の除去、病弱の恢復、體力の增進等に、著効あることは勿論である。又味覺及胃を刺戟するが爲に、食慾を進め消化を助け、消化物の吸收を促し、傷身體成分たる蛋白質の分解及消耗を節約する故に、疲勞を去り、衰弱を防ぎ進んで精力の旺盛榮養の佳良を來すものである、要するに本品は興奮、健胃、强壯等の效力を有して、人體活力の源泉として推奬すべき好飲料である。

發賣元 東京市日本橋區橘町四丁目 ◎登録商號 丸見屋商店
電話浪花三〇四四・四〇四八・四〇四九・四五〇〇・三〇〇〇 電信略號〇ミヤ…振替口座東京七一〇〇

9・3

MITSUWA
TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.

Price 65 Sen, 1.20 Sen and ¥ 2.00

毛髪を漆黑且艶麗ならしむる
小平理學博士推奬 冷壓製頭髪用純椿油

冷壓純粹 ミツワ椿油

定價 大壜 金貳圓 中壜 金壹圓貳拾錢 小壜 金六拾五錢
内地以外は關税運賃を加ふ

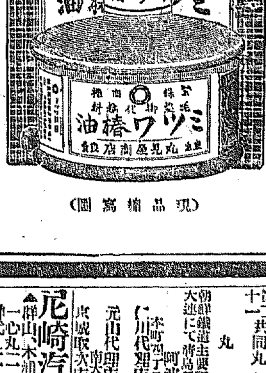
試驗成績報告
一◎冷壓製ミツワ椿油
本品ヲ試驗スルニ顏貌色ノ液ニシテ椿油特有ノ香氣ヲ有ス之ガ試驗成績ハ左ノ如シ
比重（攝氏十五度）（攝氏寒下十六度ニ於テ凝固ス） 〇・九一五三
酸價 二・八〇
鹼化價 一九〇・一五
沃度價（ヒュブル） 八一・二三
エステル價 一八八・三五
ライヘルト・マイスル價 〇・五六
ヘーネル價 九五・三六
右ノ成績ニ依レハ本品ハ椿油トシテ品質良好ナル優良ナルヲ以テ毛髪用ニ供シ極メテ好適ナルモノトス
大正九年九月十五日
◎ミツワ化學研究所 技師理學博士理學士 小平勳 印

ミツワ椿油は普通の椿油の製造法とは全然違つた方法で、精製されたもので、左の優越した特徴を具備してゐる。

浸透性 毛髪の組織に浸透して其發育を助け、滲潤ならしめ、赤毛白毛になり易き髪を除き、裂毛折毛等を生ずる弊を去る。

不乾性 ミツワ椿油は特に此不乾性に依り、毛髪は常に艶々して、濡羽色に漆黑ならしめる

冷壓法純粹 ミツワ椿油の製造法は他と異りて、絶對的に熱を加へず、强力なる壓搾機で搾取したものである。本品は些の混合物なく、搾取せる儘の絶對的の純粹で他に比類なき理想的浸透性不乾性の頭髪油である、椿油が毛髪に最も好適のものなることは、古來からの定説ですが、然し普通椿油と稱してゐるものには、純粹の品が尠いので眞に毛髪の爲になるものは稀である然もミツワ椿油の如く特徴のある椿油は今日まで絶無であつたが、本品が發賣されて始めて本邦人の漆黑を尊ぶ美髪に叶ふ眞正の椿油が出來たのである。



（現品縮寫圖）

◎ミツワ固煉油 定價金貳拾錢
ミツワ椿油を基礎とせるコスメチック兼用固髪附
萬一最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不苦）、振替貯金口座東京七一〇。發賣品目錄申込次第送呈。
發賣元 ミツワ石鹸發賣元 東京橘町 丸見屋商店

13・3

日本郵船出帆

▲大連行（大連本店行）
高砂丸 一月 日正午出帆
讚岐丸 一月 日正午出帆
花咲丸 月 日午前出帆
[illegible]

共同汽船出帆
▲芝罘大連行
第十一共同丸 一月 日午後八時出帆
[illegible]

尼崎汽船出帆
▲群山木浦下關神戸大阪行
一心丸 一月四日 後五時出
神代丸 一月五日 後五時出
大有丸二 一月 日後五時出
[illegible]

互光商會汽船出帆
第三 [illegible] 丸 一月三十日門司宇品神戸大阪行
第二 [illegible] 丸 一月 日 [illegible]
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田中回漕部

朝鮮郵船定期
[illegible]
釜山丸 一月 日 大阪行
宗神丸 一月 日 [illegible]
[illegible]

大阪商船出帆
群山木浦大阪行
天草丸 一月 日後四時出帆
石見丸 一月 日後四時出帆
鎭南浦行
[illegible]

上海基隆打狗行
[illegible]

仁川出帆（取扱店郵船回漕部）
平安丸 一月 日横濱行
新潟丸 一月三十日大阪行
[illegible]

京城 仁川 取扱所 大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇・五〇番
[illegible]

汽車發著時刻 [illegible]
京城發 南大門發 龍山發 前 後 [illegible]
京義線 [illegible]
湖南線 [illegible]
京元線 [illegible]
馬山線 [illegible]